

受動喫煙に関する都民の意識調査

調査結果報告書 【第2回】

令和2年12月

目 次

I 調査概要	1
(1)調査目的	1
(2)調査地域	1
(3)調査対象	1
(4)回収数	1
(5)調査方法	1
(6)調査期間	1
II 対象者属性	2
(1)性別・年齢	2
(2)居住地域	2
(3)未既婚	3
(4)子どもの有無	3
(5)職業	3
III 調査項目	4
IV 質問事項と集計結果	5
Q1 「たばこ(加熱式たばこ除く)」の喫煙の有無	5
Q2 「加熱式たばこ」の喫煙の有無	6
<参考> 「紙たばこ」「加熱式たばこ」喫煙状況	7
Q3 禁煙意向の有無(紙たばこ)	8
Q3 禁煙意向の有無(加熱式たばこ)	9
<参考> 禁煙意向の有無(「紙たばこ」「加熱式たばこ」合算)	10
Q3-1 禁煙意向の理由	11
Q4 「受動喫煙」が健康に影響することについての認知	12
Q5 「受動喫煙」の経験有無	13
Q6 「受動喫煙」を経験した場所	14
Q7 たばこの煙に対する考え方	15
Q8 「加熱式たばこ」の受動喫煙リスク	16
Q9 受動喫煙防止に関する新制度の認知	17
Q10 「行政機関や病院などで屋内禁煙になったこと」の認知	18
Q11 「保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙となったこと」の認知	19
Q12 「飲食店は原則屋内禁煙になったこと」の認知	20
Q13 「2人以上が利用する施設は原則屋内禁煙となったこと」の認知	21
Q14 「2人以上が利用する施設で喫煙室を設けた場合、標識の表示が義務化されたこと」の認知	22
Q15 飲食店の店頭で喫煙に関する表示を見た経験の有無	23
Q16 飲食店の店頭に掲出されている喫煙に関する表示の参考度合い	24
Q17 「法律や条例に違反した場合、指導や過料の対象になること」の認知	25
Q18 見聞きした東京都の広報活動	26
Q19 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価	27
Q20 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価の理由	28
Q21 「受動喫煙」防止の施策推進について、東京都への意見・要望	30
<参考>調査票	33

I 調査概要

(1) 調査目的

受動喫煙防止対策を推進し、誰もが快適に過ごせる街を実現するため、改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例が2020年4月に全面施行された。

そこで、改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例の施行後における都民の新制度の認知度や都民の実態を把握し、今後の取組に活かすため調査を行う。

(2) 調査地域

東京都

(3) 調査対象

東京都内に住所を有する20歳～79歳の男女

(4) 回収数

3,000件

(5) 調査方法

インターネット調査

(6) 調査期間

令和2年11月16日(月曜日)から令和2年11月19日(木曜日)まで

* 調査結果を見る上での注意事項

- ・ パーcentage表記は、小数点以下第2位を端数処理(四捨五入)しているため、各項目の合計が100%とならない場合がある。
- ・ 複数回答の質問の場合は、その回答比率の合計が100%とならない場合がある。
- ・ 回答別比率を合算した比率は、各項目の回答別人数を合算して求めているため、比率の内訳の合計と一致しない場合がある。
- ・ 本文中、数表及び図表に記載する「n」は、比率計算上の基数(標本数)である。
- ・ 調査票の選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合がある。

II 対象者属性

令和2年1月現在の住民基本台帳による東京都の人口構成比に合わせて、性別・年齢別、居住地域別の割付を実施。

(1) 性別・年齢

	回収数	%
全体	3,000	100.0
男性 20代	245	8.2
男性 30代	283	9.4
男性 40代	322	10.7
男性 50代	272	9.1
男性 60代	196	6.5
男性 70代	183	6.1
女性 20代	243	8.1
女性 30代	272	9.1
女性 40代	313	10.4
女性 50代	258	8.6
女性 60代	196	6.5
女性 70代	217	7.2

(2) 居住地域

	回収数	%
全体	3,000	100.0
区中央部(千代田区、中央区、港区、文京区、台東区)	204	6.8
区南部(品川区、大田区)	250	8.3
区西南部(目黒区、世田谷区、渋谷区)	314	10.5
区西部(新宿区、中野区、杉並区)	283	9.4
区西北部(豊島区、北区、板橋区、練馬区)	428	14.3
区東北部(荒川区、足立区、葛飾区)	296	9.9
区東部(墨田区、江東区、江戸川区)	324	10.8
西多摩(青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町)	81	2.7
南多摩(八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市)	299	10.0
北多摩西部(立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市)	139	4.6
北多摩南部(武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市)	222	7.4
北多摩北部(小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市)	155	5.2
島しょ(大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村)	5	0.2

(3)未既婚

	回収数	%
全体	3,000	100.0
未婚	1,348	44.9
既婚	1,652	55.1

(4)子どもの有無

	回収数	%
全体	3,000	100.0
いる	1,402	46.7
いない	1,598	53.3

(5)職業

	回収数	%
全体	3,000	100.0
会社員(事務系)	743	24.8
会社員(技術系)	302	10.1
会社員(その他)	305	10.2
経営者・役員	47	1.6
自営業	136	4.5
自由業	93	3.1
公務員	55	1.8
専業主婦(主夫)	474	15.8
パート・アルバイト	363	12.1
学生	92	3.1
その他	18	0.6
無職	372	12.4

Ⅲ 調査項目

Q1 「たばこ(加熱式たばこ除く)」の喫煙の有無

Q2 「加熱式たばこ」の喫煙の有無

<参考> 「紙たばこ」「加熱式たばこ」喫煙状況

Q3 禁煙意向の有無(紙たばこ)

Q3 禁煙意向の有無(加熱式たばこ)

<参考> 禁煙意向の有無(「紙たばこ」「加熱式たばこ」合算)

Q3-1 禁煙意向の理由

Q4 「受動喫煙」が健康に影響することについての認知

Q5 「受動喫煙」の経験有無

Q6 「受動喫煙」を経験した場所

Q7 たばこの煙に対する考え方

Q8 「加熱式たばこ」の受動喫煙リスク

Q9 受動喫煙防止に関する新制度の認知

Q10 「行政機関や病院などで屋内禁煙になったこと」の認知

Q11 「保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙となったこと」の認知

Q12 「飲食店は原則屋内禁煙になったこと」の認知

Q13 「2人以上が利用する施設は原則屋内禁煙となったこと」の認知

Q14 「2人以上が利用する施設で喫煙室を設けた場合、標識の表示が義務化されたこと」の認知

Q15 飲食店の店頭で喫煙に関する表示を見た経験の有無

Q16 飲食店の店頭に掲出されている喫煙に関する表示の参考度合い

Q17 「法律や条例に違反した場合、指導や過料の対象になること」の認知

Q18 見聞きした東京都の広報活動

Q19 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価

Q20 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価の理由

Q21 「受動喫煙」防止の施策推進について、東京都への意見・要望

IV 質問事項と集計結果

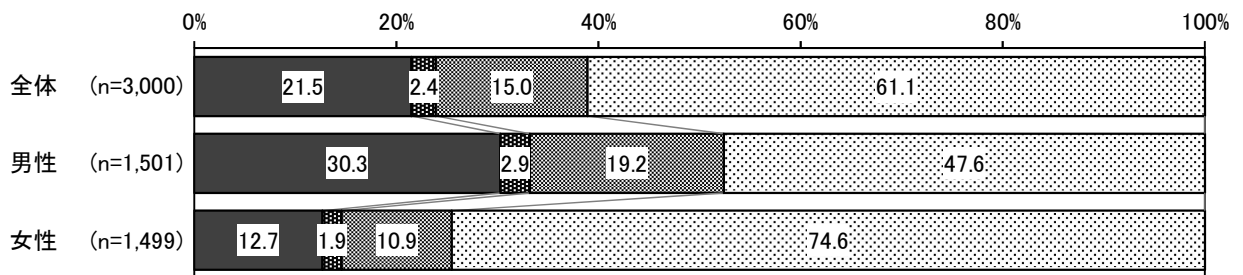
Q1 「たばこ(加熱式たばこ除く)」の喫煙の有無

Q1 あなたは、「たばこ(加熱式たばこ※を除く。紙巻きたばこ、葉巻、水たばこ等)」を吸いますか。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。
例：アイコス、グロー、プルーム・テック、パルズ等(電子タバコは含みません)

- ・全体で見ると、「たばこ(加熱式たばこ除く)」(以降「紙たばこ」と表記)の喫煙状況については、「吸わない」が全体の61.1%を占めており、最も多い。
- ・男女別に見ると、「毎日吸っている」は男性が30.3%、女性が12.7%となっており、2倍以上の差がある。
- ・性年代別に見た場合、「毎日吸っている」は男性30～50代で全体と比べて10%以上高くなっている。

■毎日吸っている ■ときどき吸う日がある ■以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない □吸わない



	全体	毎日吸っている	ときどき吸う日がある	以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	吸わない
全体	3,000	21.5	2.4	15.0	61.1
男性	1,501	30.3	2.9	19.2	47.6
女性	1,499	12.7	1.9	10.9	74.6
男性20代	245	28.6	4.5	5.7	61.2
男性30代	283	33.9	3.9	12.7	49.5
男性40代	322	34.8	1.9	17.1	46.3
男性50代	272	33.8	2.2	22.8	41.2
男性60代	196	30.6	3.1	22.4	43.9
男性70代	183	13.7	1.6	42.1	42.6
女性20代	243	9.9	5.3	2.5	82.3
女性30代	272	12.9	1.8	10.3	75.0
女性40代	313	15.0	1.6	13.1	70.3
女性50代	258	17.1	-	14.7	68.2
女性60代	196	14.8	1.0	12.8	71.4
女性70代	217	5.1	1.4	11.5	82.0
(※)喫煙者	770	83.8	9.2	3.8	3.2
(※)非喫煙者	2,230	-	-	18.9	81.1
(※)喫煙者×受動喫煙あり	596	83.9	9.4	3.7	3.0
(※)喫煙者×受動喫煙なし	174	83.3	8.6	4.0	4.0
(※)非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	-	-	21.6	78.4
(※)非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	-	-	16.1	83.9

【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

※ 表における喫煙者、非喫煙者の定義については、7ページを参照。(以降、Q2からQ19の表においても同様。)

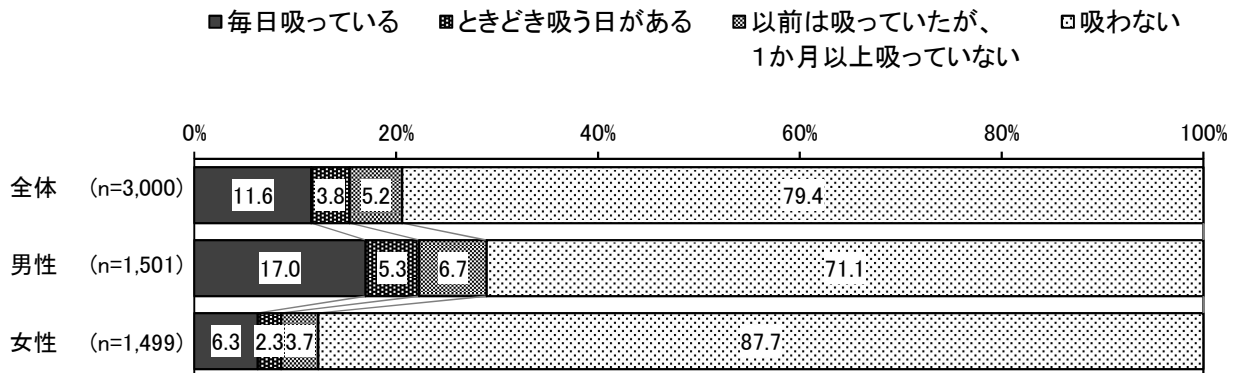
表における受動喫煙あり、受動喫煙なしの定義については、13ページを参照。(以降、Q2からQ19の表においても同様。)

Q2 「加熱式たばこ」の喫煙の有無

Q2 あなたは、「加熱式たばこ[※]」を吸いますか。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。
例：アイコス、グロー、プルーム・テック、パルズ等（電子タバコは含みません）

- ・全体で見ると、「加熱式たばこ」の喫煙状況については、「吸わない」が79.4%と最も多い。
- ・「毎日吸っている」は11.6%、「ときどき吸う日がある」は3.8%で、「加熱式たばこ」の喫煙者の割合は15.4%であり、「紙たばこ」の喫煙者の割合(23.9%)より少ない。
- ・男女別に見ると、男性の方が喫煙者の割合が約2.5倍高くなっている。また、男女ともに30代が最も高い(男性30代30.0%、女性30代11.8%)。



	全体	毎日吸っている	ときどき吸う日がある	以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	吸わない
全体	3,000	11.6	3.8	5.2	79.4
男性	1,501	17.0	5.3	6.7	71.1
女性	1,499	6.3	2.3	3.7	87.7
男性20代	245	21.2	7.3	4.9	66.5
男性30代	283	23.0	7.1	7.4	62.5
男性40代	322	22.0	4.0	5.9	68.0
男性50代	272	14.0	5.5	6.6	73.9
男性60代	196	11.2	6.1	9.7	73.0
男性70代	183	3.8	0.5	6.0	89.6
女性20代	243	6.2	4.5	2.1	87.2
女性30代	272	9.2	2.6	5.5	82.7
女性40代	313	8.3	2.9	4.8	84.0
女性50代	258	7.0	2.3	3.5	87.2
女性60代	196	5.1	1.0	3.1	90.8
女性70代	217	-	-	2.8	97.2
喫煙者	770	45.3	14.8	6.9	33.0
非喫煙者	2,230	-	-	4.6	95.4
喫煙者×受動喫煙あり	596	48.8	15.4	5.9	29.9
喫煙者×受動喫煙なし	174	33.3	12.6	10.3	43.7
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	-	-	5.9	94.1
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	-	-	3.2	96.8

【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

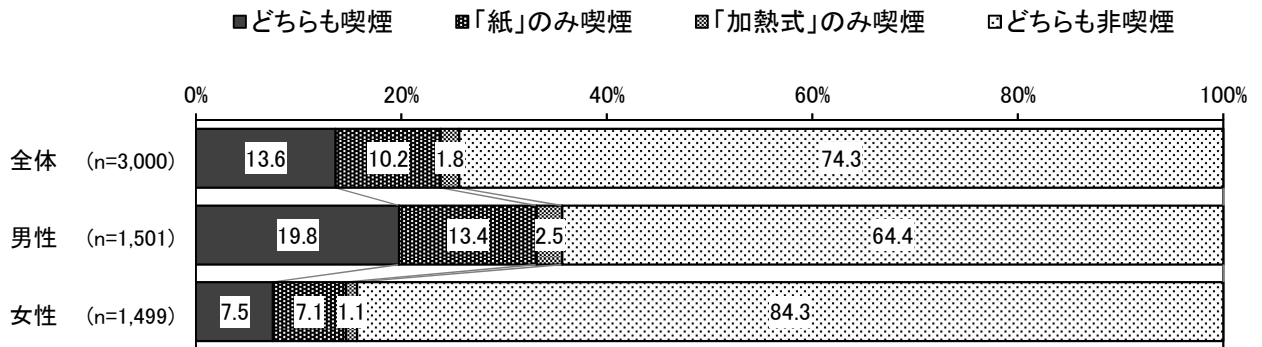
<参考> 「紙たばこ」「加熱式たばこ」喫煙状況

Q1、Q2で聴取した「紙たばこ」「加熱式たばこ」の喫煙状況から、「どちらも喫煙」「紙たばこのみ喫煙」「加熱式たばこのみ喫煙」「どちらも非喫煙」と4分類しています。

(「喫煙」は「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」、「非喫煙」は「以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない」「吸わない」として集計)

※本報告書において、「どちらも喫煙」13.6%、「紙たばこのみ喫煙」10.2%、「加熱式たばこのみ喫煙」1.8%の合計25.7%を「喫煙者」とし、「どちらも非喫煙」74.3%を「非喫煙者」とします。

- ・ 全体で見ると、「どちらも非喫煙」の回答割合が74.3%と最も多い。
- ・ 喫煙者の中では、「どちらも喫煙」が53.1%と最も多く、次いで「紙たばこのみ喫煙」が39.9%となっており、「加熱式たばこのみ喫煙」は7.0%と少ない。
- ・ 性年代別で見ると、「どちらも喫煙」は男女ともに20～30代で多くなっている。



	全体	どちらも喫煙	「紙」のみ喫煙	「加熱式」のみ喫煙	どちらも非喫煙
全体	3,000	13.6	10.2	1.8	74.3
男性	1,501	19.8	13.4	2.5	64.4
女性	1,499	7.5	7.1	1.1	84.3
男性20代	245	26.9	6.1	1.6	65.3
男性30代	283	27.6	10.2	2.5	59.7
男性40代	322	22.4	14.3	3.7	59.6
男性50代	272	15.8	20.2	3.7	60.3
男性60代	196	15.3	18.4	2.0	64.3
男性70代	183	4.4	10.9	-	84.7
女性20代	243	10.3	4.9	0.4	84.4
女性30代	272	10.3	4.4	1.5	83.8
女性40代	313	8.6	8.0	2.6	80.8
女性50代	258	8.5	8.5	0.8	82.2
女性60代	196	5.1	10.7	1.0	83.2
女性70代	217	-	6.5	-	93.5
喫煙者	770	53.1	39.9	7.0	-
非喫煙者	2,230	-	-	-	100.0
喫煙者 × 受動喫煙あり	596	57.6	35.7	6.7	-
喫煙者 × 受動喫煙なし	174	37.9	54.0	8.0	-
非喫煙者 × 受動喫煙あり	1,143	-	-	-	100.0
非喫煙者 × 受動喫煙なし	1,087	-	-	-	100.0

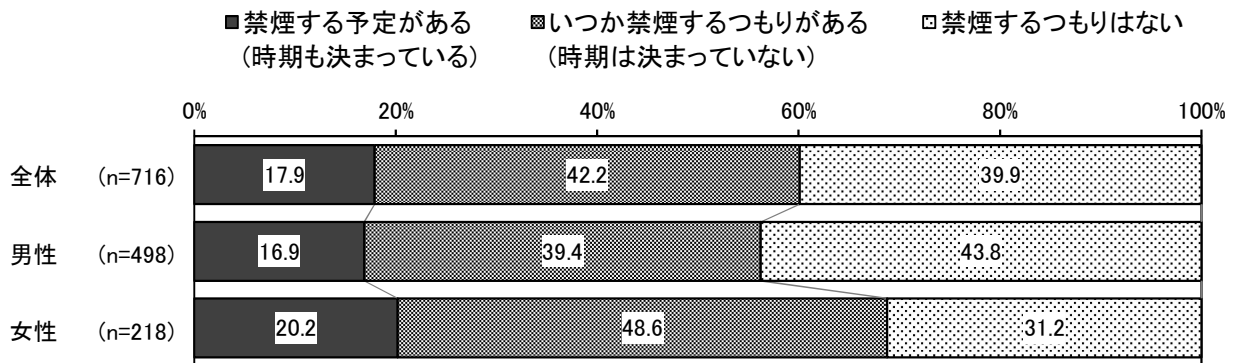
【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

Q3 禁煙意向の有無(紙たばこ)

Q3 「紙たばこ」を「毎日吸っている」または「ときどき吸う日がある」と回答した方にお尋ねします。
あなたは、今後、禁煙するつもりはありますか。

- ・全体で見ると、「禁煙する予定がある」と「いつか禁煙するつもりがある」の合計は60.1%となっており、6割の人に禁煙の意向がある結果となっている。
- ・男女別に見ると、男性では「禁煙するつもりはない」が43.8%と最も多く、特に50代では50%以上となっている。女性では「いつか禁煙するつもりがある」が48.6%と最も多い。
- ・受動喫煙の経験がある人の方が、ない人よりも禁煙意向が高い。

※<回答者> Q1において「紙たばこ」を「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」と回答した人



	全体	禁煙する予定がある (時期も決まっている)	いつか禁煙する つもりがある (時期は決まっていない)	禁煙する つもりはない
全体	716	17.9	42.2	39.9
男性	498	16.9	39.4	43.8
女性	218	20.2	48.6	31.2
男性20代	81	37.0	43.2	19.8
男性30代	107	15.0	40.2	44.9
男性40代	118	15.3	38.1	46.6
男性50代	98	9.2	32.7	58.2
男性60代	66	12.1	40.9	47.0
男性70代	28	10.7	50.0	39.3
女性20代	37	24.3	56.8	18.9
女性30代	40	27.5	40.0	32.5
女性40代	52	17.3	44.2	38.5
女性50代	44	18.2	52.3	29.5
女性60代	31	19.4	45.2	35.5
女性70代	14	7.1	64.3	28.6
喫煙者	716	17.9	42.2	39.9
非喫煙者	-	-	-	-
喫煙者×受動喫煙あり	556	18.2	44.6	37.2
喫煙者×受動喫煙なし	160	16.9	33.8	49.4
非喫煙者×受動喫煙あり	-	-	-	-
非喫煙者×受動喫煙なし	-	-	-	-

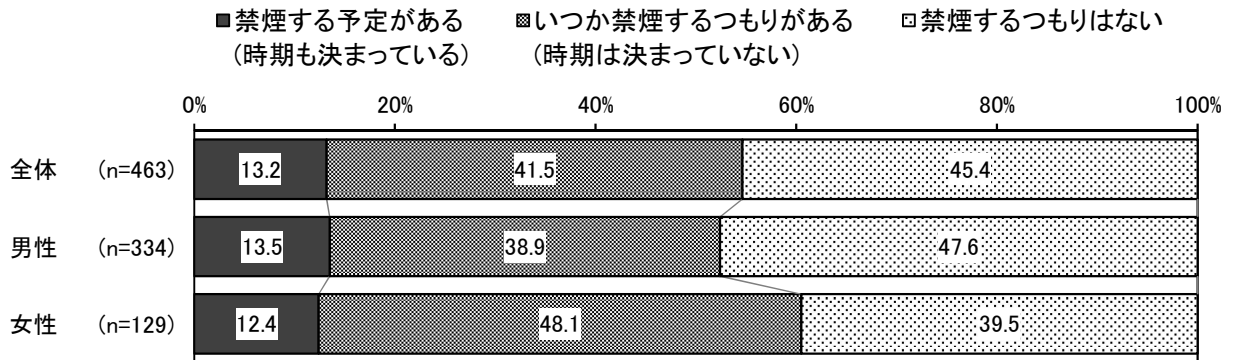
【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

Q3 禁煙意向の有無(加熱式たばこ)

Q3 「加熱式たばこ」を「毎日吸っている」または「ときどき吸う日がある」と回答した方にお尋ねします。
あなたは、今後、禁煙するつもりはありますか。

- ・全体で見ると、「禁煙する予定がある」と「いつか禁煙するつもりがある」の合計は54.6%となっており、「紙たばこ」と比べて禁煙意向はやや低くなっている。
- ・男女別に見ると、男性では「禁煙するつもりはない」が47.6%と最も多く、特に60代では60%を超えて高くなっている。女性では「いつか禁煙するつもりがある」が48.1%と最も多い。
- ・受動喫煙の経験がある人の方が、ない人よりも禁煙意向が高い。

※〈回答者〉 Q2において「加熱式たばこ」を「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」と回答した人



	全体	禁煙する予定がある (時期も決まっている)	いつか禁煙する つもりがある (時期は決まっていない)	禁煙する つもりはない
全体	463	13.2	41.5	45.4
男性	334	13.5	38.9	47.6
女性	129	12.4	48.1	39.5
男性20代	70	37.1	42.9	20.0
男性30代	85	11.8	37.6	50.6
男性40代	84	7.1	36.9	56.0
男性50代	53	-	41.5	58.5
男性60代	34	8.8	23.5	67.6
男性70代	8	-	87.5	12.5
女性20代	26	11.5	65.4	23.1
女性30代	32	21.9	34.4	43.8
女性40代	35	11.4	51.4	37.1
女性50代	24	4.2	50.0	45.8
女性60代	12	8.3	33.3	58.3
女性70代	-	-	-	-
喫煙者	463	13.2	41.5	45.4
非喫煙者	-	-	-	-
喫煙者×受動喫煙あり	383	13.6	43.6	42.8
喫煙者×受動喫煙なし	80	11.3	31.3	57.5
非喫煙者×受動喫煙あり	-	-	-	-
非喫煙者×受動喫煙なし	-	-	-	-

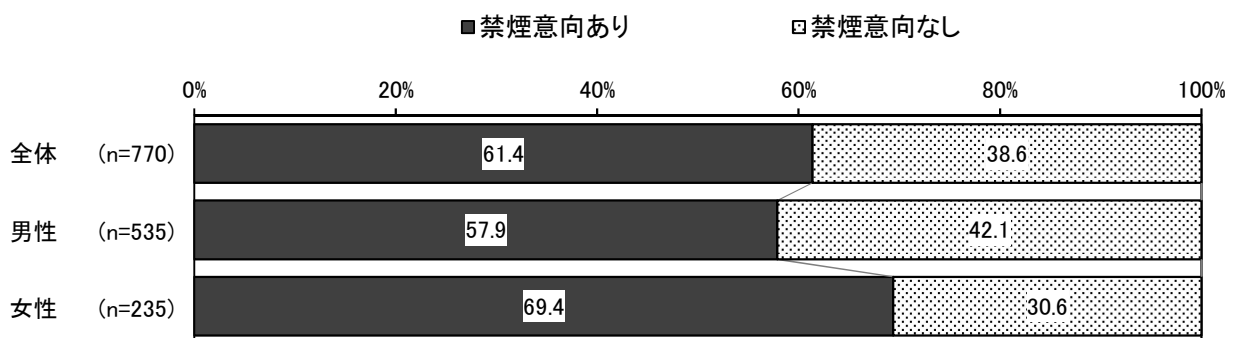
【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

<参考> 禁煙意向の有無(「紙たばこ」「加熱式たばこ」合算)

Q3で聴取した「紙たばこ」「加熱式たばこ」それぞれの禁煙意向の有無から、「禁煙意向あり」「禁煙意向なし」の2つに分類しています。

「禁煙意向あり」は「紙たばこ」「加熱式たばこ」のいずれか又は両方に「禁煙する予定がある」「いつか禁煙するつもりがある」と回答した者。「禁煙意向なし」は「紙たばこ」「加熱式たばこ」のいずれも「禁煙するつもりはない」と回答した者として集計。

- ・ 全体で見ると、「禁煙意向あり」は61.4%となっている。
- ・ 男女別に見ると、「禁煙意向あり」は男性では57.9%、女性では69.4%と、女性の方が11.5ポイント高い。また、男女ともに20代で「禁煙意向あり」が8割以上となっている。
- ・ 受動喫煙の経験がある人の方が、ない人よりも禁煙意向が高い。



	全体	禁煙意向あり	禁煙意向なし
全体	770	61.4	38.6
男性	535	57.9	42.1
女性	235	69.4	30.6
男性20代	85	81.2	18.8
男性30代	114	56.1	43.9
男性40代	130	54.6	45.4
男性50代	108	45.4	54.6
男性60代	70	54.3	45.7
男性70代	28	67.9	32.1
女性20代	38	81.6	18.4
女性30代	44	68.2	31.8
女性40代	60	65.0	35.0
女性50代	46	71.7	28.3
女性60代	33	60.6	39.4
女性70代	14	71.4	28.6
喫煙者	770	61.4	38.6
非喫煙者	-	-	-
喫煙者×受動喫煙あり	596	63.8	36.2
喫煙者×受動喫煙なし	174	53.4	46.6
非喫煙者×受動喫煙あり	-	-	-
非喫煙者×受動喫煙なし	-	-	-

【比率の差】 n=30以上	全体
全体 +10ポイント	男性20代
全体 +5ポイント	女性20代
全体 -5ポイント	女性50代
全体 -10ポイント	女性70代

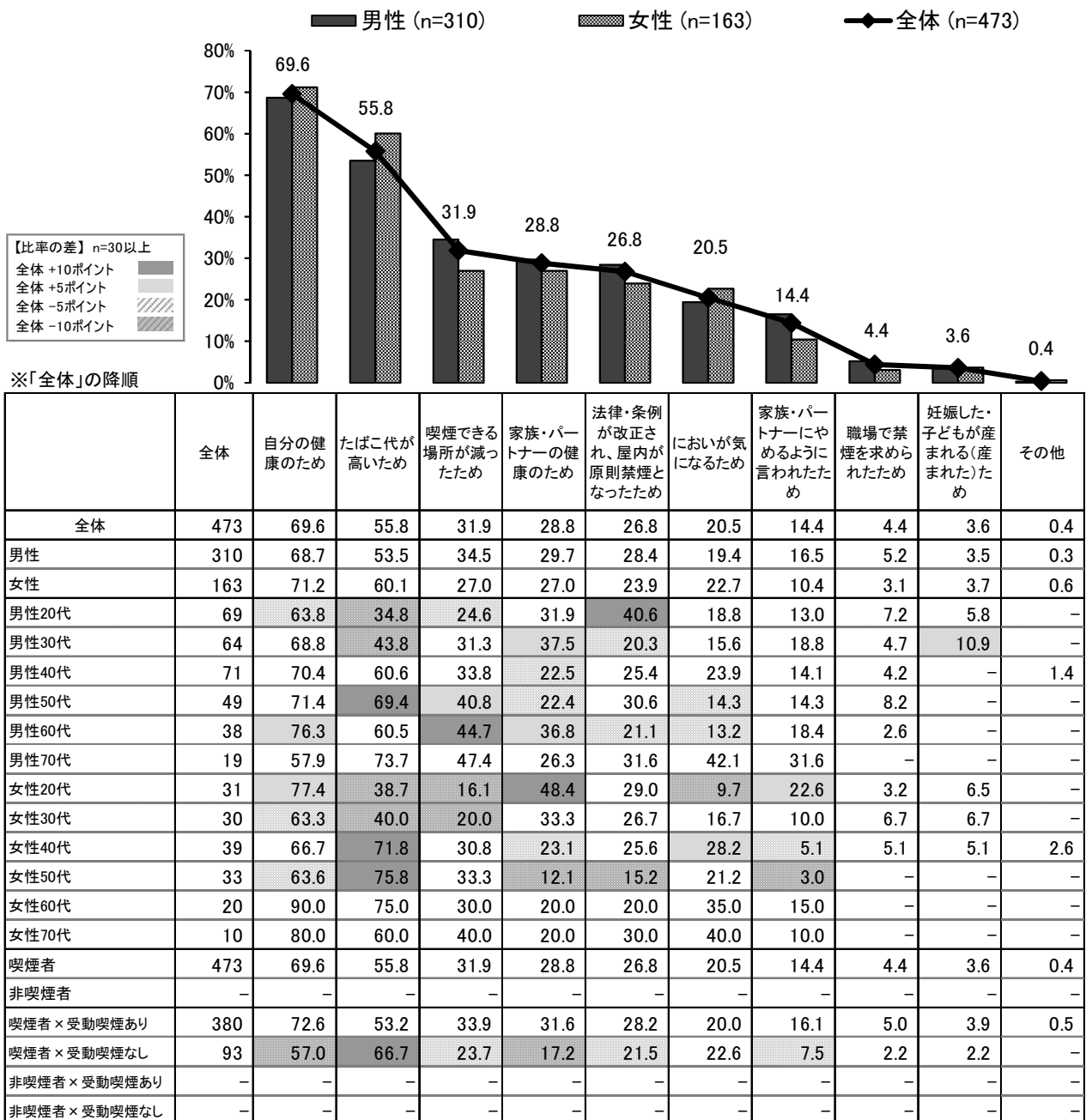
Q3-1 禁煙意向の理由

Q3-1 「禁煙する予定がある(時期も決まっている)」または「いつか禁煙するつもりがある(時期は決まっていない)」と回答した方にお尋ねします。

禁煙しようと思う理由は何ですか。あてはまるものを全てお選びください。(いくつでも)

- ・ 禁煙意向の理由として、全体で最も多いのは「自分の健康のため」69.6%、次いで「たばこ代が高いため」55.8%、「喫煙できる場所が減ったため」が31.9%、「家族・パートナーの健康のため」が28.8%と続いている。
- ・ 男女別に見ると、「喫煙できる場所が減ったため」では男性の方が回答割合が7.5ポイント高く、「たばこ代が高いため」では女性の方が6.6ポイント高い。

※〈回答者〉 Q3において「紙たばこ」「加熱式たばこ」のいずれかまたは両方で「禁煙する予定がある」「いつか禁煙するつもりがある」と回答した人

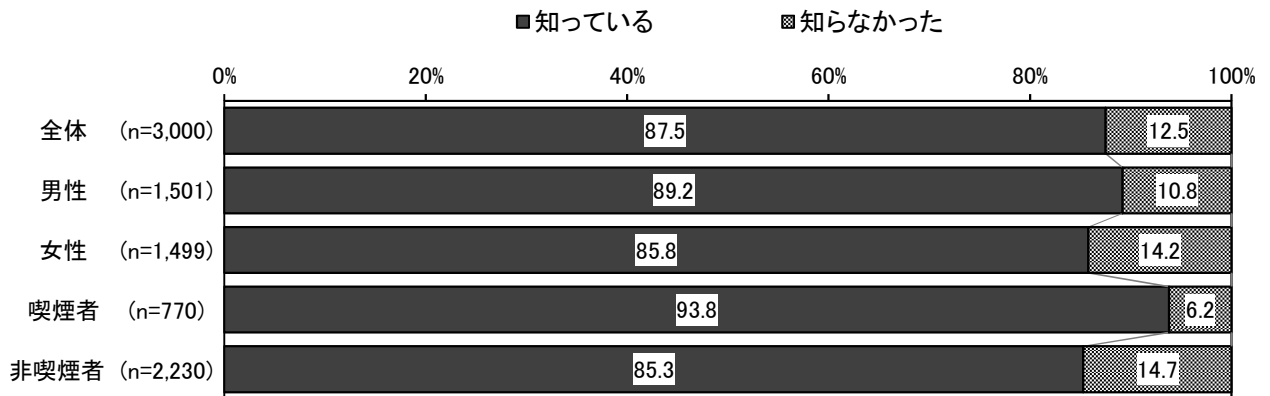


Q4 「受動喫煙」が健康に影響することについての認知

Q4 あなたは受動喫煙[※]が健康に影響することを知っていますか。

※「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といいます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

- ・「受動喫煙」が健康に影響することについては、全体では87.5%の人が認知している。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者が93.8%、非喫煙煙者が85.3%と、喫煙者の方が認知率が8.5ポイント高い。
- ・受動喫煙の経験がある人の方が、ない人よりも認知率が高くなっている。



	全体	知っている	知らなかった
全体	3,000	87.5	12.5
男性	1,501	89.2	10.8
女性	1,499	85.8	14.2
男性20代	245	84.9	15.1
男性30代	283	88.7	11.3
男性40代	322	86.6	13.4
男性50代	272	89.3	10.7
男性60代	196	91.3	8.7
男性70代	183	97.8	2.2
女性20代	243	80.2	19.8
女性30代	272	80.9	19.1
女性40代	313	81.5	18.5
女性50代	258	89.9	10.1
女性60代	196	93.4	6.6
女性70代	217	92.6	7.4
喫煙者	770	93.8	6.2
非喫煙者	2,230	85.3	14.7
喫煙者×受動喫煙あり	596	98.0	2.0
喫煙者×受動喫煙なし	174	79.3	20.7
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	95.7	4.3
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	74.4	25.6

【比率の差】 n=30以上

- 全体 +10ポイント
- 全体 +5ポイント
- 全体 -5ポイント
- 全体 -10ポイント

Q5 「受動喫煙」の経験有無

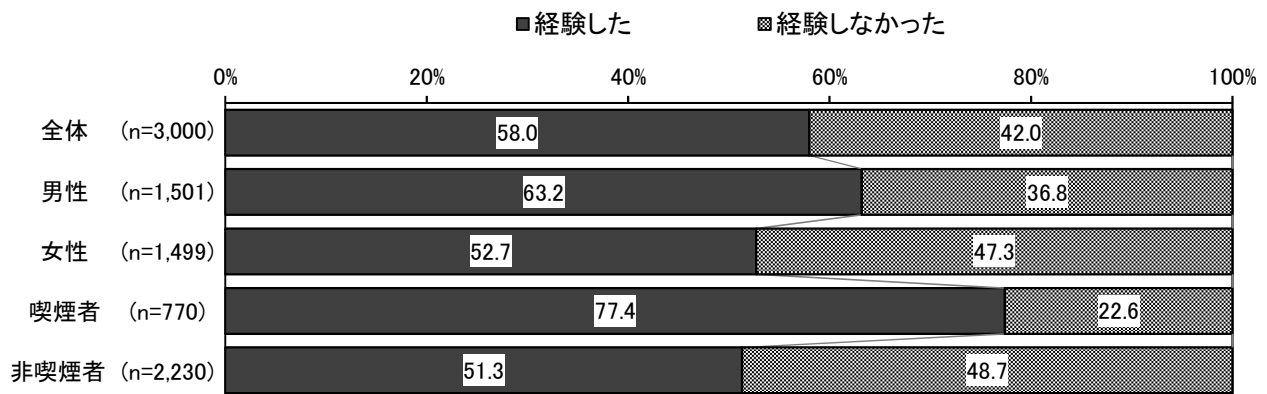
Q5 受動喫煙※とは、「室内またはこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされること」をいいます。あなたは、おおよそ1年の間に受動喫煙を経験しましたか。

※「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といえます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

※本報告書において、経験したと回答した人を「受動喫煙の経験がある人」、経験しなかったと回答した人を「受動喫煙の経験がない人」とします。

また、表上、経験したと回答した人を「受動喫煙あり」、経験しなかったと回答した人を「受動喫煙なし」と表記します。

- ・全体で見ると、おおよそ1年の間に58.0%の人が「受動喫煙」を経験している。
- ・男女別に見ると、女性よりも男性の方が「経験した」割合が高く、性年代別に見ると、「経験した」割合は、男性20代が最も高く、女性70代が最も低い。
- ・喫煙状況別に見ると、「経験した」の回答は、非喫煙者51.3%に対し、喫煙者は77.4%と26.1ポイント高くなっている。



	全体	経験した	経験しなかった
全体	3,000	58.0	42.0
男性	1,501	63.2	36.8
女性	1,499	52.7	47.3
男性20代	245	66.5	33.5
男性30代	283	64.7	35.3
男性40代	322	65.5	34.5
男性50代	272	65.8	34.2
男性60代	196	59.2	40.8
男性70代	183	53.0	47.0
女性20代	243	64.6	35.4
女性30代	272	61.4	38.6
女性40代	313	56.9	43.1
女性50代	258	49.6	50.4
女性60代	196	47.4	52.6
女性70代	217	30.9	69.1
喫煙者	770	77.4	22.6
非喫煙者	2,230	51.3	48.7
喫煙者 × 受動喫煙あり	596	100.0	-
喫煙者 × 受動喫煙なし	174	-	100.0
非喫煙者 × 受動喫煙あり	1,143	100.0	-
非喫煙者 × 受動喫煙なし	1,087	-	100.0

【比率の差】 n=30以上

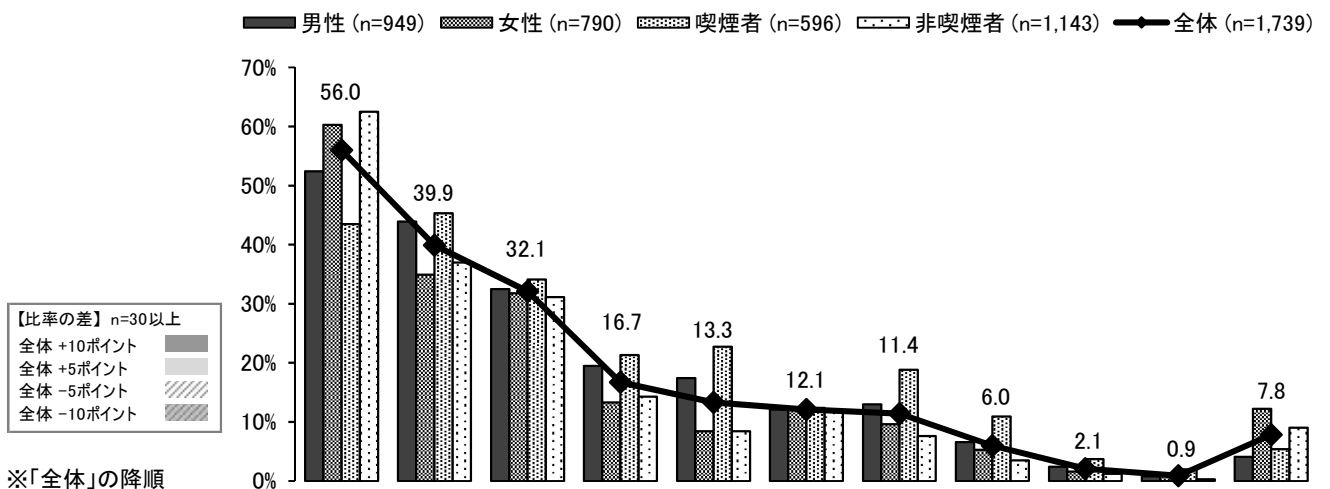
- 全体 +10ポイント
- 全体 +5ポイント
- 全体 -5ポイント
- 全体 -10ポイント

Q6 「受動喫煙」を経験した場所

Q6 Q5において、おおよそ1年の間に受動喫煙を「経験した」と回答した方(58.0%)にお尋ねします。
どこで受動喫煙を経験しましたか。(いくつでも)

- ・「受動喫煙」を経験した場所として、全体で最も多いのは「路上」56.0%、次いで「夜利用した飲食店」39.9%、「日中に利用した飲食店」32.1%と続いている。
- ・「路上」での受動喫煙経験に関しては、「喫煙者」が43.5%、「非喫煙者」が62.5%と、「非喫煙者」の方が19.0ポイント高くなっている。
- ・「その他」としては、「自宅(部屋・ベランダなど)」「喫煙所・喫煙エリア」「自宅以外の個人宅」「車中」などが見られた。

※〈回答者〉 Q5においておおよそ1年の間に受動喫煙を「経験した」と回答した人(58.0%)



※「全体」の降順

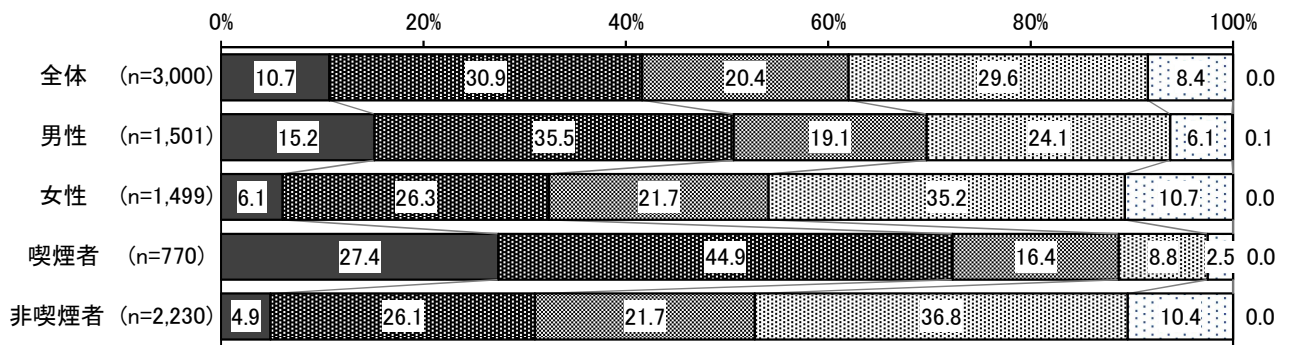
	全体	路上	夜利用した飲食店	日中に利用した飲食店	職場	娯楽施設	駅・空港等	商業施設	宿泊施設	官公庁・病院等	保育所・幼稚園・学校等	その他
全体	1,739	56.0	39.9	32.1	16.7	13.3	12.1	11.4	6.0	2.1	0.9	7.8
男性	949	52.4	43.9	32.5	19.5	17.4	12.1	13.0	6.6	2.4	0.8	4.1
女性	790	60.3	34.9	31.8	13.3	8.4	12.0	9.6	5.3	1.6	0.9	12.2
男性20代	163	42.9	49.1	32.5	12.9	23.3	8.6	14.7	8.0	0.6	0.6	2.5
男性30代	183	51.4	51.4	36.1	24.0	22.4	17.5	18.0	10.4	3.8	2.2	1.6
男性40代	211	55.0	42.2	34.6	27.5	21.3	16.1	18.5	6.2	4.3	1.4	4.7
男性50代	179	49.7	39.7	33.0	19.0	11.2	10.6	7.3	3.4	1.1	-	4.5
男性60代	116	56.9	39.7	25.9	18.1	12.9	7.8	6.9	6.9	2.6	-	6.9
男性70代	97	63.9	38.1	27.8	7.2	6.2	7.2	6.2	4.1	1.0	-	6.2
女性20代	157	51.6	52.2	36.3	15.3	14.0	19.7	10.8	9.6	3.8	1.3	10.2
女性30代	167	57.5	36.5	34.7	16.2	9.6	10.2	10.2	6.0	1.8	1.8	9.0
女性40代	178	65.2	36.5	32.6	13.5	9.0	9.0	12.4	5.1	-	-	10.1
女性50代	128	65.6	24.2	26.6	16.4	4.7	10.9	8.6	2.3	-	-	17.2
女性60代	93	63.4	25.8	23.7	7.5	3.2	7.5	5.4	3.2	1.1	1.1	15.1
女性70代	67	59.7	19.4	32.8	3.0	4.5	14.9	6.0	3.0	4.5	1.5	16.4
喫煙者	596	43.5	45.3	34.1	21.3	22.7	12.4	18.8	10.9	3.7	2.0	5.4
非喫煙者	1,143	62.5	37.0	31.1	14.3	8.4	11.9	7.6	3.5	1.2	0.3	9.0
喫煙者×受動喫煙あり	596	43.5	45.3	34.1	21.3	22.7	12.4	18.8	10.9	3.7	2.0	5.4
喫煙者×受動喫煙なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	62.5	37.0	31.1	14.3	8.4	11.9	7.6	3.5	1.2	0.3	9.0
非喫煙者×受動喫煙なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q7 たばこの煙に対する考え方

Q7 あなたは他人のたばこの煙をどう感じますか。

- ・ 他人のたばこの煙に不快感を感じる人（「不快感を感じる」「強い不快感を感じる」「体調不良を生じるほど不快感を感じる」の計）は全体の58.4%となっている。
- ・ 喫煙状況別に見ると、「特に何とも思わない」は非喫煙者の4.9%に対し、喫煙者は27.4%と、喫煙者の方が22.5ポイント高い。

■ 特に何とも思わない ■ できれば受けたくない ■ 不快感を感じる ■ 強い不快感を感じる □ 体調不良を生じるほど不快感を感じる □ その他



	全体	特に何とも思わない	できれば受けたくない	不快感を感じる	強い不快感を感じる	体調不良を生じるほど不快感を感じる	その他
全体	3,000	10.7	30.9	20.4	29.6	8.4	0.0
男性	1,501	15.2	35.5	19.1	24.1	6.1	0.1
女性	1,499	6.1	26.3	21.7	35.2	10.7	-
男性20代	245	15.1	32.7	21.2	26.5	4.5	-
男性30代	283	16.3	34.3	18.7	22.6	8.1	-
男性40代	322	14.0	35.4	18.6	24.5	7.5	-
男性50代	272	16.9	35.3	15.4	26.5	5.9	-
男性60代	196	13.8	36.7	18.9	22.4	7.7	0.5
男性70代	183	14.8	40.4	23.0	20.2	1.6	-
女性20代	243	7.4	28.8	20.6	31.7	11.5	-
女性30代	272	5.5	22.4	20.6	37.1	14.3	-
女性40代	313	6.7	25.6	20.4	35.5	11.8	-
女性50代	258	6.6	26.0	20.2	38.4	8.9	-
女性60代	196	5.6	31.6	22.4	30.1	10.2	-
女性70代	217	4.6	24.9	27.2	37.3	6.0	-
喫煙者	770	27.4	44.9	16.4	8.8	2.5	-
非喫煙者	2,230	4.9	26.1	21.7	36.8	10.4	0.0
喫煙者×受動喫煙あり	596	25.3	45.1	18.0	9.1	2.5	-
喫煙者×受動喫煙なし	174	34.5	44.3	10.9	8.0	2.3	-
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	3.1	24.3	20.4	41.4	10.7	0.1
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	6.7	27.9	23.2	32.0	10.2	-

【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

Q8 「加熱式たばこ」の受動喫煙リスク

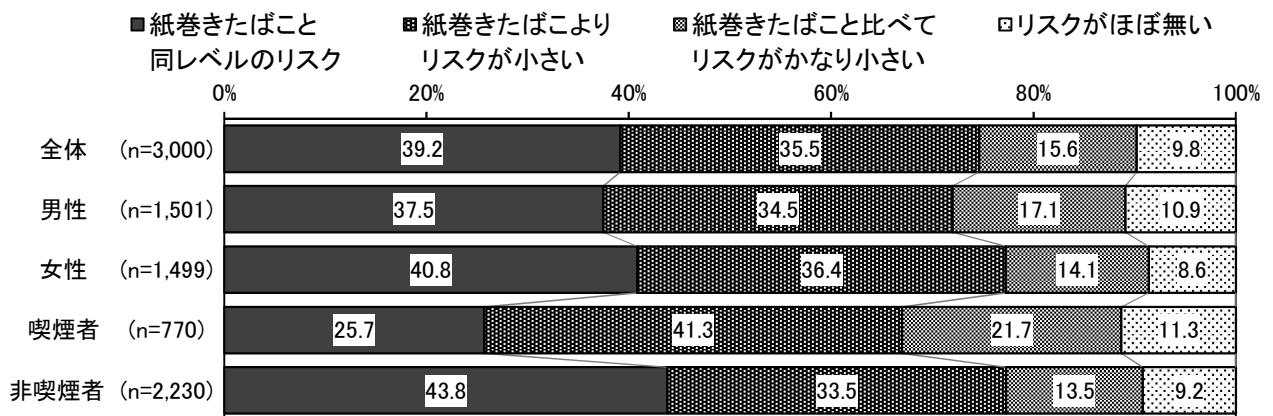
Q8 あなたは、「加熱式たばこ[※]」の受動喫煙リスクはどの程度あると思いますか。
お気持ちに近いものを1つお選びください。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。

例：アイコス、グロー、プルーム・テック、パルズ等（電子タバコは含みません）

（※）厚生労働省の『加熱式たばこにおける科学的知見』によると、現時点の評価は、「加熱式たばこの主流煙に健康影響を与える有害物質が含まれていることは明らかであるが、販売されて間もないこともあり、現時点までに得られた科学的知見では、加熱式たばこの受動喫煙による将来の健康影響を予測することは困難。このため、今後も研究や調査を継続していくことが必要。」とされています。

- ・全体で見ると、「加熱式たばこ」の受動喫煙リスクについては、「紙巻きたばこと同レベルで周囲の人に受動喫煙リスクを与える」が39.2%と最も高い。
- ・喫煙状況別に見ると、「紙巻きたばこと同レベルで周囲の人に受動喫煙リスクを与える」と回答した人は、非喫煙者では43.8%であるのに対し、喫煙者が25.7%であった。



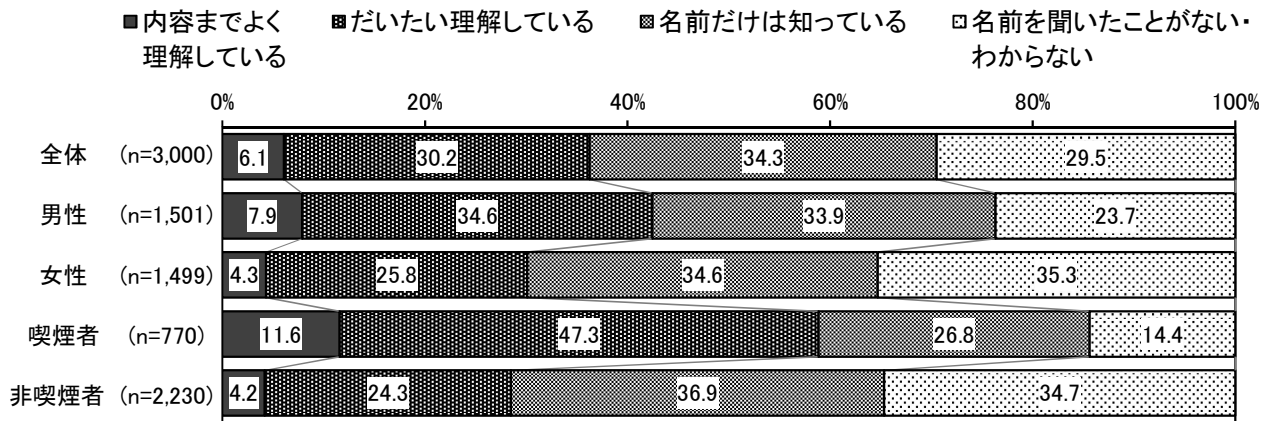
	全体	紙巻きたばこと同レベルのリスク	紙巻きたばこよりリスクが小さい	紙巻きたばこと比べてリスクがかなり小さい	リスクがほぼ無い
全体	3,000	39.2	35.5	15.6	9.8
男性	1,501	37.5	34.5	17.1	10.9
女性	1,499	40.8	36.4	14.1	8.6
男性20代	245	39.6	34.7	13.5	12.2
男性30代	283	34.6	35.0	19.4	11.0
男性40代	322	39.1	34.2	19.6	7.1
男性50代	272	36.8	33.8	16.5	12.9
男性60代	196	36.7	33.7	16.8	12.8
男性70代	183	38.3	36.1	14.8	10.9
女性20代	243	44.0	30.9	14.0	11.1
女性30代	272	41.5	39.3	11.4	7.7
女性40代	313	41.5	37.4	10.9	10.2
女性50代	258	37.2	38.0	16.7	8.1
女性60代	196	41.3	37.8	14.3	6.6
女性70代	217	39.2	34.6	19.4	6.9
喫煙者	770	25.7	41.3	21.7	11.3
非喫煙者	2,230	43.8	33.5	13.5	9.2
喫煙者×受動喫煙あり	596	26.3	43.8	21.1	8.7
喫煙者×受動喫煙なし	174	23.6	32.8	23.6	20.1
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	48.4	35.0	12.2	4.5
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	39.0	31.8	14.9	14.3

【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

Q9 受動喫煙防止に関する新制度の認知

Q9 あなたは、新制度(国の健康増進法改正や東京都受動喫煙防止条例等の受動喫煙を防止するための対策)についてどの程度知っていますか。

- ・ 全体で見ると、「内容までよく理解している」「だいたい理解している」「名前だけは知っている」合計した認知率は70.5%となっている。
- ・ 喫煙状況別に見ると、喫煙者は認知率が85.6%であるのに対し、非喫煙者は65.3%となっている。



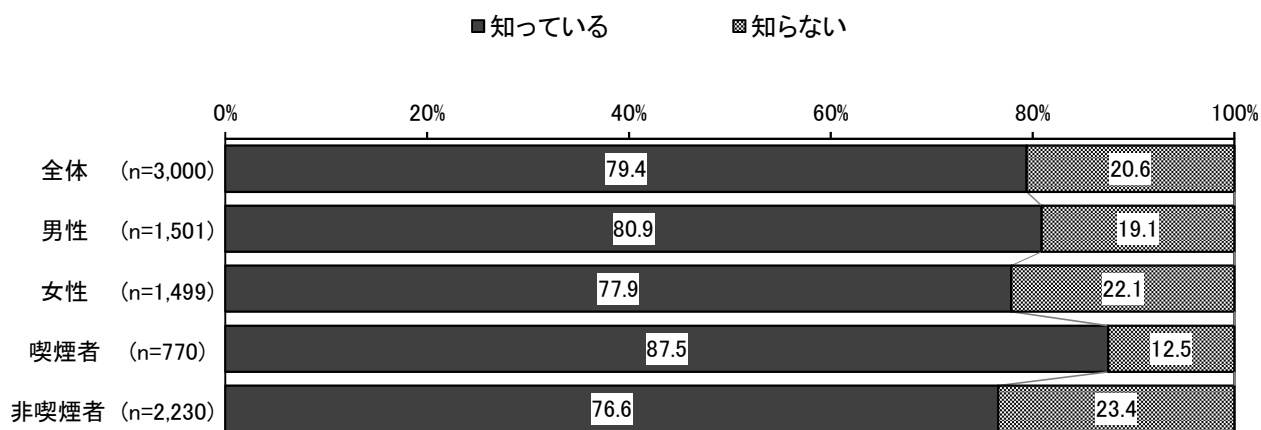
	全体	内容までよく理解している	だいたい理解している	名前だけは知っている	名前を聞いたことがない・わからない
全体	3,000	6.1	30.2	34.3	29.5
男性	1,501	7.9	34.6	33.9	23.7
女性	1,499	4.3	25.8	34.6	35.3
男性20代	245	9.0	34.7	32.2	24.1
男性30代	283	11.0	37.1	27.6	24.4
男性40代	322	8.4	32.3	34.5	24.8
男性50代	272	5.1	36.4	34.6	23.9
男性60代	196	7.1	34.7	34.2	24.0
男性70代	183	5.5	31.7	43.7	19.1
女性20代	243	3.7	24.7	31.3	40.3
女性30代	272	8.5	25.0	33.8	32.7
女性40代	313	2.6	31.0	28.8	37.7
女性50代	258	5.4	20.5	38.8	35.3
女性60代	196	2.6	28.1	39.3	30.1
女性70代	217	2.3	24.9	38.7	34.1
喫煙者	770	11.6	47.3	26.8	14.4
非喫煙者	2,230	4.2	24.3	36.9	34.7
喫煙者×受動喫煙あり	596	13.6	51.7	23.7	11.1
喫煙者×受動喫煙なし	174	4.6	32.2	37.4	25.9
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	5.9	31.5	37.9	24.7
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	2.3	16.7	35.8	45.2

【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

Q10 「行政機関や病院などで屋内禁煙になったこと」の認知

Q10 行政機関や病院などでは、屋内禁煙となったことを知っていますか。

- ・「行政機関や病院などでは、屋内禁煙となったこと」について、全体では約8割の認知率となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が87.5%であるのに対し、非喫煙者は76.6%となっている。



	全体	知っている	知らない
全体	3,000	79.4	20.6
男性	1,501	80.9	19.1
女性	1,499	77.9	22.1
男性20代	245	69.0	31.0
男性30代	283	79.9	20.1
男性40代	322	76.7	23.3
男性50代	272	86.0	14.0
男性60代	196	87.2	12.8
男性70代	183	91.3	8.7
女性20代	243	71.2	28.8
女性30代	272	73.5	26.5
女性40代	313	73.5	26.5
女性50代	258	79.1	20.9
女性60代	196	87.8	12.2
女性70代	217	87.1	12.9
喫煙者	770	87.5	12.5
非喫煙者	2,230	76.6	23.4
喫煙者×受動喫煙あり	596	90.8	9.2
喫煙者×受動喫煙なし	174	76.4	23.6
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	85.3	14.7
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	67.4	32.6

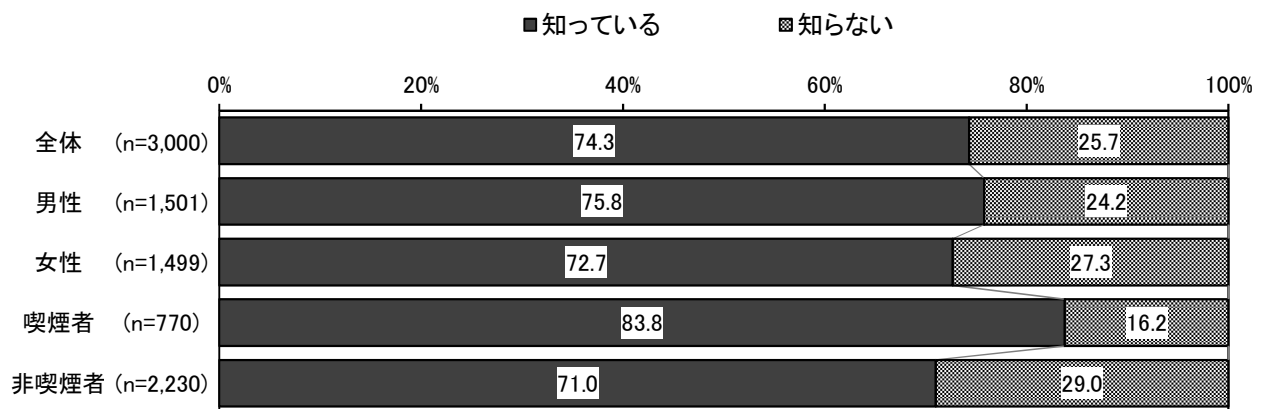
【比率の差】 n=30以上

- 全体 +10ポイント
- 全体 +5ポイント
- 全体 -5ポイント
- 全体 -10ポイント

Q11 「保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙となったこと」の認知

Q11 保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙(敷地内の屋外も喫煙不可(努力義務))となったことを知っていますか。

- ・「保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙となったこと」について、全体では74.3%の認知率となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が83.8%であるのに対し、非喫煙者は71.0%と12.8ポイントの差が見られた。また、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人の認知率は61.7%と低い。



	全体	知っている	知らない
全体	3,000	74.3	25.7
男性	1,501	75.8	24.2
女性	1,499	72.7	27.3
男性20代	245	69.0	31.0
男性30代	283	72.8	27.2
男性40代	322	71.7	28.3
男性50代	272	79.8	20.2
男性60代	196	80.6	19.4
男性70代	183	85.8	14.2
女性20代	243	70.4	29.6
女性30代	272	66.5	33.5
女性40代	313	68.7	31.3
女性50代	258	73.3	26.7
女性60代	196	80.1	19.9
女性70代	217	81.6	18.4
喫煙者	770	83.8	16.2
非喫煙者	2,230	71.0	29.0
喫煙者×受動喫煙あり	596	87.6	12.4
喫煙者×受動喫煙なし	174	70.7	29.3
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	79.8	20.2
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	61.7	38.3

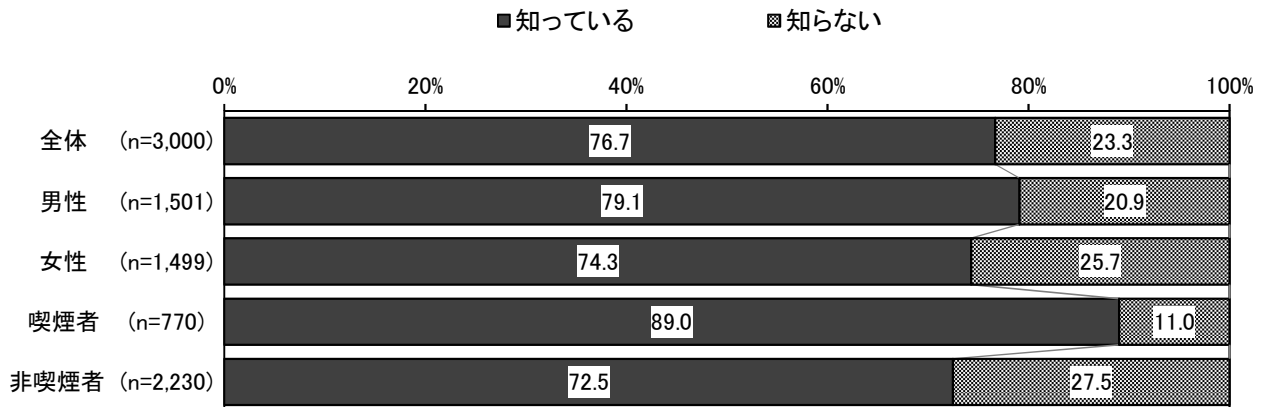
【比率の差】 n=30以上

- 全体 +10ポイント
- 全体 +5ポイント
- 全体 -5ポイント
- 全体 -10ポイント

Q12 「飲食店は原則屋内禁煙になったこと」の認知

Q12 2020年4月1日から、飲食店は、原則屋内禁煙(基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可)となったことを知っていますか。

- ・「飲食店は原則屋内禁煙になったこと」について、全体では76.7%の認知率となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が89.0%であるのに対し、非喫煙者は72.5%と16.5ポイントの差が見られた。また、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人の認知率は63.4%と低い。



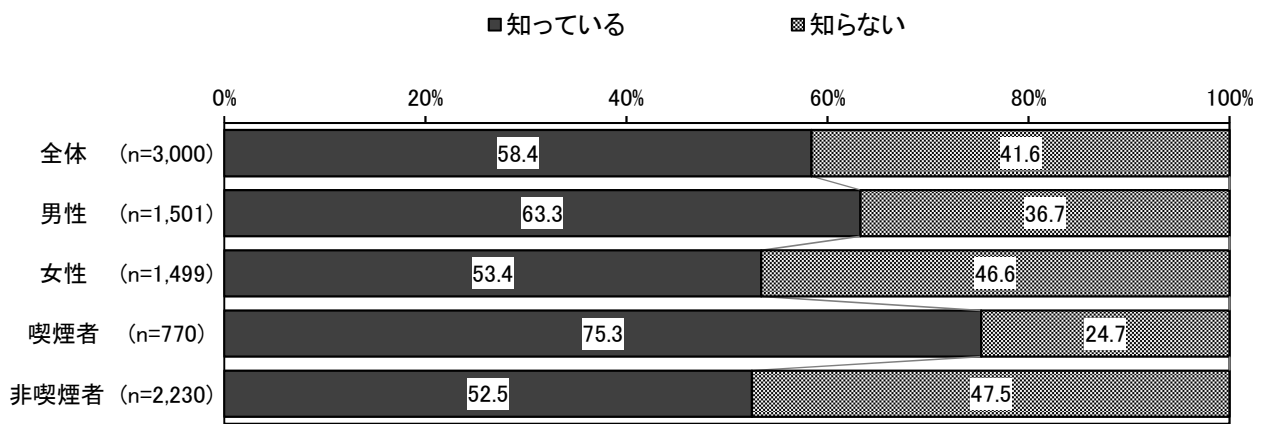
	全体	知っている	知らない
全体	3,000	76.7	23.3
男性	1,501	79.1	20.9
女性	1,499	74.3	25.7
男性20代	245	73.5	26.5
男性30代	283	80.2	19.8
男性40代	322	76.7	23.3
男性50代	272	82.4	17.6
男性60代	196	77.6	22.4
男性70代	183	86.3	13.7
女性20代	243	73.7	26.3
女性30代	272	74.3	25.7
女性40代	313	70.6	29.4
女性50代	258	72.5	27.5
女性60代	196	78.6	21.4
女性70代	217	78.8	21.2
喫煙者	770	89.0	11.0
非喫煙者	2,230	72.5	27.5
喫煙者 × 受動喫煙あり	596	92.6	7.4
喫煙者 × 受動喫煙なし	174	76.4	23.6
非喫煙者 × 受動喫煙あり	1,143	81.2	18.8
非喫煙者 × 受動喫煙なし	1,087	63.4	36.6

【比率の差】 n=30以上	全体
+10ポイント	男性50代
+5ポイント	男性60代
-5ポイント	女性40代
-10ポイント	非喫煙者 × 受動喫煙なし

Q13 「2人以上が利用する施設は原則屋内禁煙となったこと」の認知

Q13 2020年4月1日から、多数の人(2人以上)が利用する施設(事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等)は、原則屋内禁煙(基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可)となったことを知っていますか。

- ・「2人以上が利用する施設は原則屋内禁煙となったこと」について、全体では58.4%の認知率となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が75.3%であるのに対し、非喫煙者は52.5%と22.8ポイントの差が見られた。また、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人の認知率は43.0%と特に低い。



	全体	知っている	知らない
全体	3,000	58.4	41.6
男性	1,501	63.3	36.7
女性	1,499	53.4	46.6
男性20代	245	58.0	42.0
男性30代	283	63.3	36.7
男性40代	322	61.8	38.2
男性50代	272	65.8	34.2
男性60代	196	63.8	36.2
男性70代	183	68.9	31.1
女性20代	243	58.0	42.0
女性30代	272	53.3	46.7
女性40代	313	48.9	51.1
女性50代	258	47.7	52.3
女性60代	196	57.7	42.3
女性70代	217	58.1	41.9
喫煙者	770	75.3	24.7
非喫煙者	2,230	52.5	47.5
喫煙者×受動喫煙あり	596	80.4	19.6
喫煙者×受動喫煙なし	174	58.0	42.0
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	61.6	38.4
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	43.0	57.0

【比率の差】 n=30以上

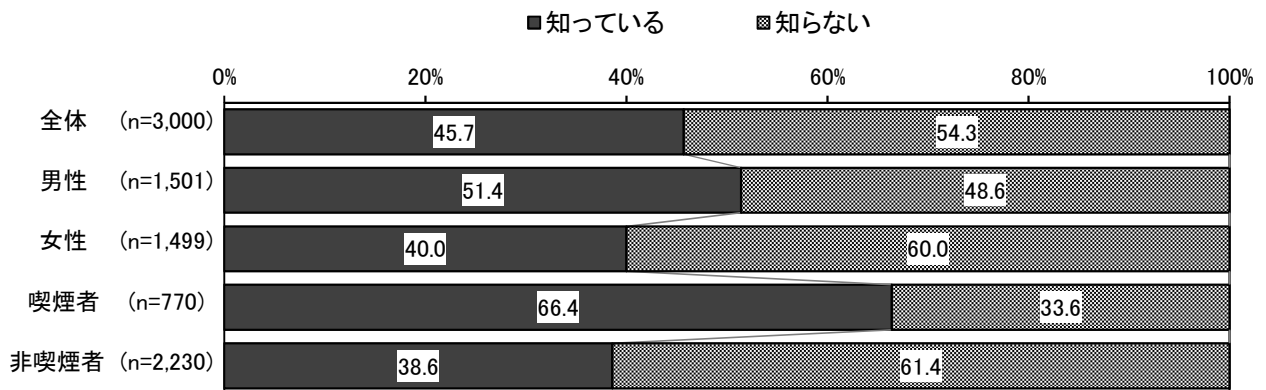
- 全体 +10ポイント
- 全体 +5ポイント
- 全体 -5ポイント
- 全体 -10ポイント

Q14 「2人以上が利用する施設で喫煙室を設けた場合、標識の表示が義務化されたこと」の認知

Q14 飲食店[※]を含む多数の人(2人以上)が利用する施設(事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等)で、喫煙室を設けた場合、標識の表示が義務化されたことを知っていますか。

※ 飲食店の場合は、禁煙の場合も標識の表示が義務化されています。

- ・「2人以上が利用する施設で喫煙室を設けた場合、標識の表示が義務化されたこと」について、全体では「知っている」が45.7%、「知らない」が54.3%と、「知らない」の回答割合の方が高くなっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が66.4%であるのに対し、非喫煙者は38.6%と27.8ポイントの差が見られた。また、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人の認知率は30.2%と低い。



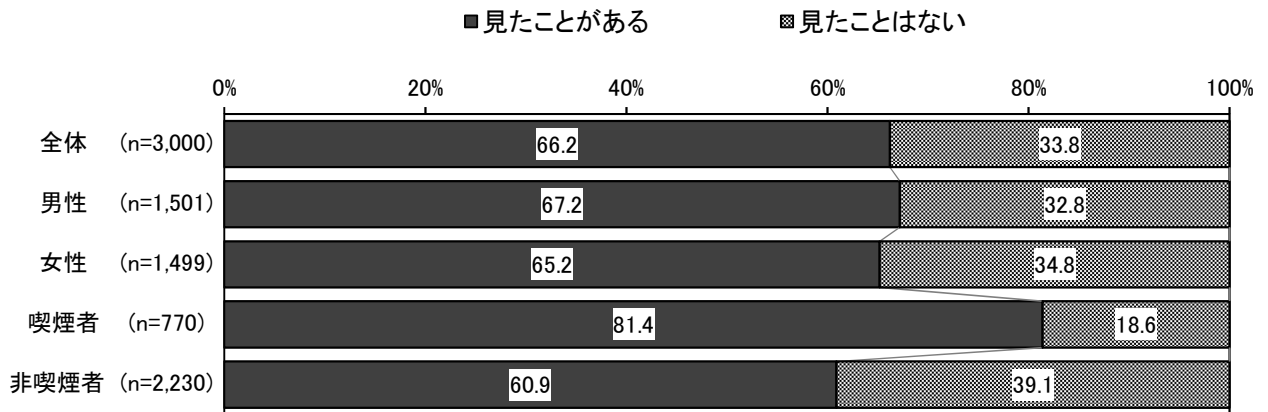
	全体	知っている	知らない
全体	3,000	45.7	54.3
男性	1,501	51.4	48.6
女性	1,499	40.0	60.0
男性20代	245	49.4	50.6
男性30代	283	55.5	44.5
男性40代	322	52.5	47.5
男性50代	272	51.8	48.2
男性60代	196	46.4	53.6
男性70代	183	50.3	49.7
女性20代	243	46.5	53.5
女性30代	272	43.4	56.6
女性40代	313	39.9	60.1
女性50代	258	35.7	64.3
女性60代	196	35.7	64.3
女性70代	217	37.8	62.2
喫煙者	770	66.4	33.6
非喫煙者	2,230	38.6	61.4
喫煙者×受動喫煙あり	596	69.8	30.2
喫煙者×受動喫煙なし	174	54.6	45.4
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	46.5	53.5
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	30.2	69.8

【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

Q15 飲食店の店頭で喫煙に関する表示を見た経験の有無

Q15 あなたは、飲食店の店頭で、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示を見たことがありますか。

- ・全体で見ると、66.2%の人が「見たことがある」と回答している。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「見たことがある」が81.4%であるのに対し、非喫煙者は60.9%と20.5ポイントの差が見られた。また、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人の認知率は52.8%と低い。



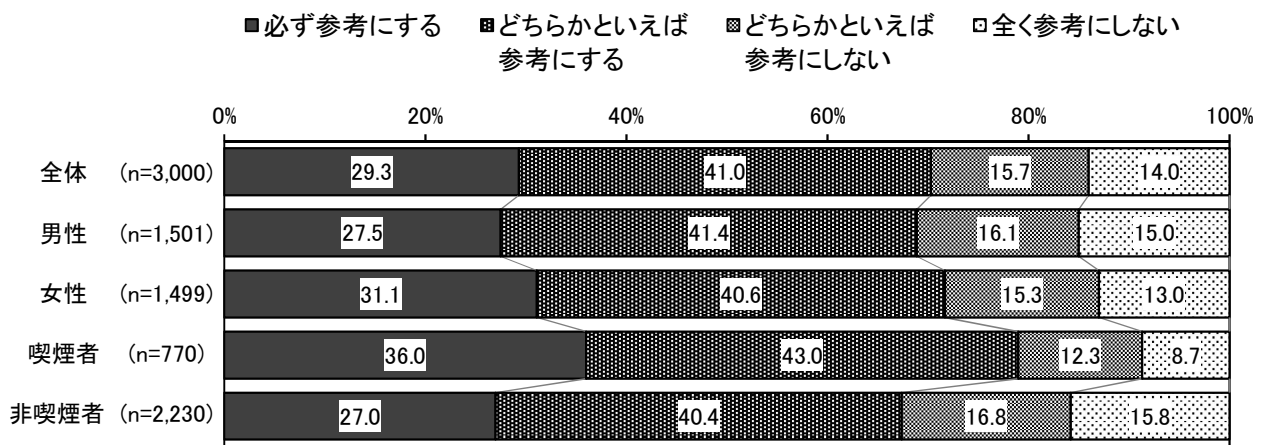
	全体	見たことがある	見たことはない
全体	3,000	66.2	33.8
男性	1,501	67.2	32.8
女性	1,499	65.2	34.8
男性20代	245	68.2	31.8
男性30代	283	68.6	31.4
男性40代	322	73.0	27.0
男性50代	272	64.7	35.3
男性60代	196	65.8	34.2
男性70代	183	59.0	41.0
女性20代	243	65.8	34.2
女性30代	272	66.5	33.5
女性40代	313	61.7	38.3
女性50代	258	66.3	33.7
女性60代	196	66.8	33.2
女性70代	217	65.0	35.0
喫煙者	770	81.4	18.6
非喫煙者	2,230	60.9	39.1
喫煙者×受動喫煙あり	596	85.7	14.3
喫煙者×受動喫煙なし	174	66.7	33.3
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	68.7	31.3
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	52.8	47.2

【比率の差】 n=30以上	
全体 +10ポイント	■
全体 +5ポイント	▨
全体 -5ポイント	▧
全体 -10ポイント	▩

Q16 飲食店の店頭に掲出されている喫煙に関する表示の参考度合い

Q16 飲食店の店頭に掲出されている、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示を見て、あなたはその店を選ぶ際の参考にしますか。

- ・全体で見ると、参考にすると回答した人（「必ず参考にする」「どちらかといえば参考にする」の合計）は70.3%となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は参考にすると回答した人が79.0%であるのに対し、非喫煙者は67.4%と11.6ポイントの差が見られた。また、受動喫煙の経験がない人と比べると、受動喫煙の経験がある人の方が参考にすると回答した人の割合が高い。



	全体	必ず参考にする	どちらかといえば参考にする	どちらかといえば参考にしない	全く参考にしない
全体	3,000	29.3	41.0	15.7	14.0
男性	1,501	27.5	41.4	16.1	15.0
女性	1,499	31.1	40.6	15.3	13.0
男性20代	245	23.3	38.4	18.4	20.0
男性30代	283	24.7	44.9	17.3	13.1
男性40代	322	27.6	41.0	16.1	15.2
男性50代	272	33.8	37.1	14.3	14.7
男性60代	196	30.6	42.3	16.8	10.2
男性70代	183	24.6	46.4	12.6	16.4
女性20代	243	21.0	42.4	15.2	21.4
女性30代	272	31.6	39.7	12.5	16.2
女性40代	313	29.4	42.8	16.6	11.2
女性50代	258	31.8	38.0	17.8	12.4
女性60代	196	34.2	41.3	15.3	9.2
女性70代	217	40.6	39.2	13.8	6.5
喫煙者	770	36.0	43.0	12.3	8.7
非喫煙者	2,230	27.0	40.4	16.8	15.8
喫煙者×受動喫煙あり	596	40.8	42.1	10.9	6.2
喫煙者×受動喫煙なし	174	19.5	46.0	17.2	17.2
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	31.8	43.9	14.3	10.0
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	21.9	36.6	19.5	22.0

【比率の差】 n=30以上

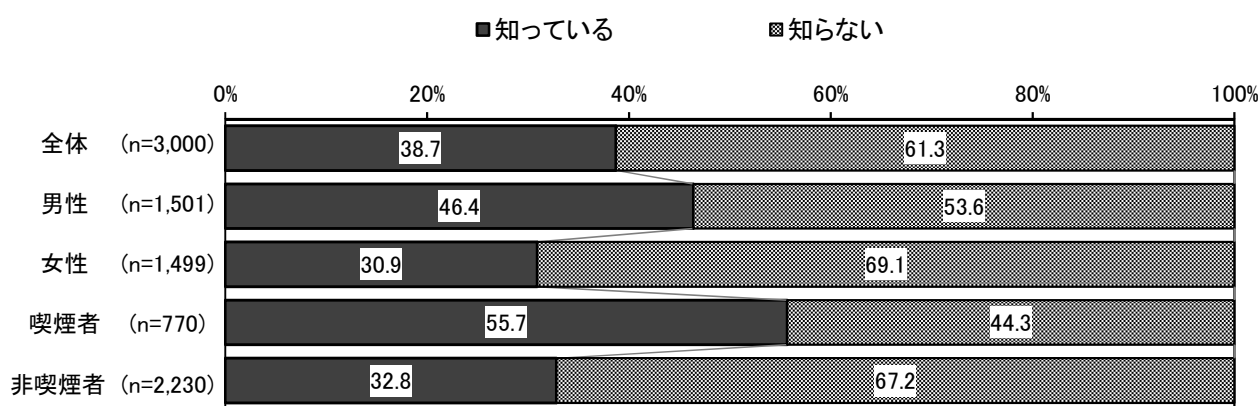
全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

Q17 「法律や条例に違反した場合、指導や過料の対象になること」の認知

Q17 法律や条例に違反した場合、保健所等による指導や過料[※]等の対象になることを知っていますか。

※ 違反者に制裁として科せられるもの。金額は違反内容により異なります。

- ・ 全体で見ると、「知っている」の回答割合は38.7%と、「知らない」の61.3%を下回っている。
- ・ 喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が55.7%であるのに対し、非喫煙者は32.8%と22.9ポイントの差が見られた。



	全体	知っている	知らない
全体	3,000	38.7	61.3
男性	1,501	46.4	53.6
女性	1,499	30.9	69.1
男性20代	245	45.3	54.7
男性30代	283	49.8	50.2
男性40代	322	43.5	56.5
男性50代	272	46.7	53.3
男性60代	196	44.4	55.6
男性70代	183	49.7	50.3
女性20代	243	35.4	64.6
女性30代	272	34.6	65.4
女性40代	313	27.8	72.2
女性50代	258	28.3	71.7
女性60代	196	27.6	72.4
女性70代	217	31.8	68.2
喫煙者	770	55.7	44.3
非喫煙者	2,230	32.8	67.2
喫煙者×受動喫煙あり	596	61.1	38.9
喫煙者×受動喫煙なし	174	37.4	62.6
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	40.8	59.2
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	24.4	75.6

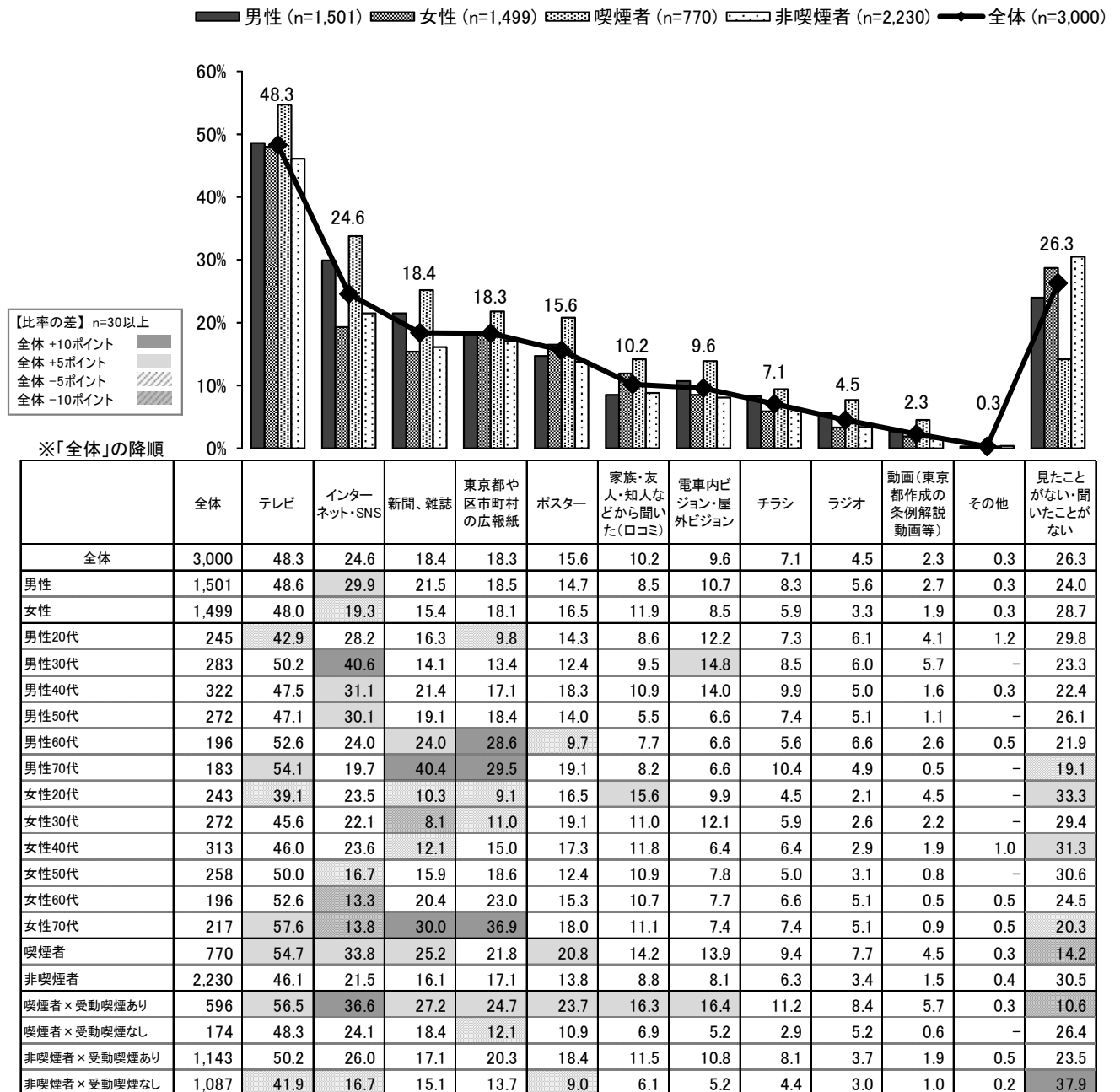
【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

Q18 見聞きした東京都の広報活動

Q18 受動喫煙防止条例を周知するため、都ではさまざまな広報を行っています。

以下のうち、あなたが見たり、聞いたりしたことがあるものについてお答えください。(いくつでも)

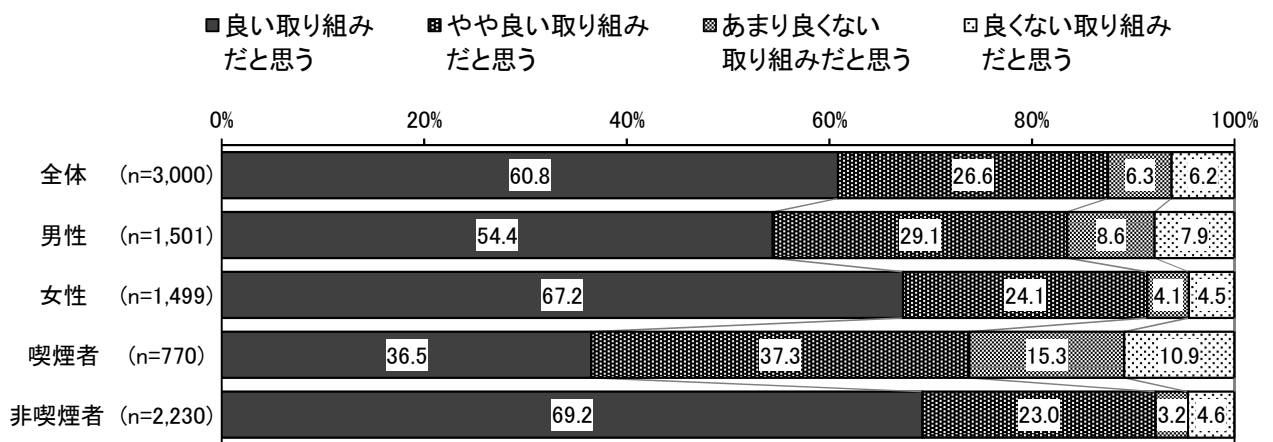
- ・見聞きした広報活動として、全体で最も多いのは「テレビ」48.3%、次いで「インターネット・SNS」24.6%、「新聞、雑誌」18.4%と続いている。
- ・「インターネット・SNS」の回答割合は男性の30代で40.6%と最も高く、「新聞、雑誌」「東京都や区市町村の広報紙」では男女ともに60代、70代で他の年代と比べて高い傾向がある。
- ・「見たことがない・聞いたことがない」の割合は、喫煙者と比べると非喫煙者の方が2倍以上高く、特に非喫煙者で受動喫煙の経験がない人は37.9%と、全体と比べて11.6ポイント高い。



Q19 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価

Q19 これまでにあげた東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについて、あなたはどのように思いますか。お気持ちに近いものを1つお選びください。

- ・ 全体で見ると、良い取り組みだと思うと回答した人（「良い取り組みだと思う」「やや良い取り組みだと思う」の合計）は87.5%となっている。
- ・ 喫煙状況別に見ると、喫煙者は良い取り組みだと思うと回答した人（「良い取り組みだと思う」「やや良い取り組みだと思う」の計）が73.8%であるのに対し、非喫煙者は92.2%であり、非喫煙者の方が取り組みへの評価が高い。



	全体	良い取り組みだと思う	やや良い取り組みだと思う	あまり良くない取り組みだと思う	良くない取り組みだと思う
全体	3,000	60.8	26.6	6.3	6.2
男性	1,501	54.4	29.1	8.6	7.9
女性	1,499	67.2	24.1	4.1	4.5
男性20代	245	50.6	32.7	8.2	8.6
男性30代	283	47.0	36.7	8.5	7.8
男性40代	322	49.4	29.8	9.9	10.9
男性50代	272	54.4	26.8	9.2	9.6
男性60代	196	59.2	26.0	10.2	4.6
男性70代	183	74.9	18.0	4.4	2.7
女性20代	243	58.0	30.5	4.1	7.4
女性30代	272	62.5	27.2	5.9	4.4
女性40代	313	62.0	27.5	5.1	5.4
女性50代	258	72.9	19.0	3.5	4.7
女性60代	196	73.0	22.4	2.6	2.0
女性70代	217	79.3	16.1	2.3	2.3
喫煙者	770	36.5	37.3	15.3	10.9
非喫煙者	2,230	69.2	23.0	3.2	4.6
喫煙者×受動喫煙あり	596	39.1	38.6	14.3	8.1
喫煙者×受動喫煙なし	174	27.6	32.8	19.0	20.7
非喫煙者×受動喫煙あり	1,143	73.2	22.7	2.2	1.9
非喫煙者×受動喫煙なし	1,087	65.0	23.3	4.3	7.4

【比率の差】 n=30以上
 全体 +10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体 -10ポイント

Q20 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価の理由（良い取り組みと感じた人の意見）

Q20 前問でお答えの理由をご記入ください。

- 良い取り組みと感じている人（Q19で「良い取り組みだと思う」「やや良い取り組みだと思う」と回答した人：2,624人（うち喫煙者568人、非喫煙者2,056人）の回答理由・意見

- ・ 良い取り組みと感じた理由としては、以下の点が多く見られた。
 - ◆自身や家族・子どもの健康のため／受動喫煙（副流煙）の防止のため
（約843件：うち喫煙者146件、非喫煙者697件）
 - ◆たばこや煙に対する嫌悪感
（約323件：うち喫煙者12件、非喫煙者311件）
 - ◆非喫煙者や周囲への配慮
（約283件：うち喫煙者97件、非喫煙者186件）
 - ◆世の中・世界的な流れ／当然のこと・必要である
（約72件：うち喫煙者23件、非喫煙者49件）
- ・ 良い取り組みと感じた人のうちの約2割を占める喫煙者からは、受動喫煙の健康への影響を認識し、非喫煙者や周囲への配慮のために一定のルールが必要といった意見が見られた。
- ・ 非喫煙者においては、「健康のため」や「たばこや煙に対する嫌悪感」の意見が多く見られた。また、喫煙場所が制限されたことにより路上喫煙や歩きたばこが増加していると感じており、取り締まりや罰則の強化を求める意見も見られた。

《コメント例》

◆自身や家族・子どもの健康のため／受動喫煙（副流煙）の防止のため

- ・ 健康に一利もないので、それを守るための条例はとても良い政策だと思うから。
- ・ たばこで健康になる人はいない。たばこはなくなった方がよい。
- ・ 吸う人、吸わない人、それぞれの健康へ配慮された良い取り組みだと思うから。
- ・ たばこを吸っている本人よりも受動喫煙の方が病気になる危険性が高いと思うし、子どもたちへの影響も大きいので、良い取り組みだと思う。

◆たばこや煙に対する嫌悪感

- ・ 非喫煙者にとってはたばこの煙と臭いはどんなものでも非常に苦痛。
- ・ たばこを吸っている自分でさえも、たばこの煙はあまり好きでない。
- ・ 本当にたばこが苦手で、咳が止まらなくなったり、吐気、頭痛等、日々つらいので、もっともっと取り組んでほしいくらいです。

◆非喫煙者や周囲への配慮

- ・ 喫煙者としてはつらいが、非喫煙者の健康を守るためには良い取り組みだと思うので。
- ・ たばこを吸わない者にとってはたばこの煙を吸うことは苦痛なので、吸わない人に配慮した取り組みはいいことだと思う。

◆世の中・世界的な流れ／当然のこと・必要である

- ・ グローバルに見ても当たり前のことなので。
- ・ オリンピックを迎え、喫煙習慣をやめるべきだと思います。
- ・ 自分はたばこを吸うが、時代の流れでしょうがないのかなと思います。

◆その他の意見

- ・ 受動喫煙には不快感と嫌悪感しかないもので、どんどん取り組むのは好ましい。マナーがなっていない人達は厳罰に処してほしい。
- ・ たばこの煙が身体に良くないことは明白なのに、マナーの悪い人はいなくならない。なので条例等できちんと規制していく必要があると思う。あとは路上での喫煙をなんとかしてほしい。
- ・ たばこを吸える場所が減りすぎたためか、公道と敷地の微妙な境目等で吸う人が増えた気がする。

Q20 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価の理由（良くない取り組みと感じた人の意見）

Q20 前問でお答えの理由をご記入ください。

- 良くない取り組みと感じている人(Q19で「良くない取り組みだと思う」「あまり良くない取り組みだと思う」と回答した人:376人(うち喫煙者202人、非喫煙者174人)の回答理由・意見

- ・ 良くない取り組みと感じた理由としては、以下の点が多く見られた。

◆喫煙者は不便・気の毒／喫煙者の権利侵害・喫煙者にも配慮が必要

(約71件:うち喫煙者63件、非喫煙者8件)

◆厳しすぎる／やりすぎ

(約37件:うち喫煙者26件、非喫煙者11件)

◆喫煙場所の確保も必要

(約27件:うち喫煙者21件、非喫煙者6件)

- ・ 喫煙者からは、喫煙場所が制限されたことによる不便さや不満を訴える意見が多く見られた。また、そうした状況が路上喫煙や吸殻のポイ捨てなどのマナー違反を招いているという意見もあった。
- ・ 取り組みについての周知が不十分であり、より積極的なPRが必要だとする意見が見られた。

《コメント例》

◆喫煙者は不便・気の毒／喫煙者の権利侵害・喫煙者にも配慮が必要

- ・ 喫煙者が疎外されすぎ。喫煙できるところがなさすぎる。税金ばかり払わされて不平等。
- ・ 制限が強すぎて、喫煙者への配慮が感じられない。弊害が出ると思う。
- ・ 喫煙者を排除しようとしているだけ。何事も共存すべき。やっていることの意味がわからない。たばこ税をとっているなら、喫煙所はもっと設けるべき。
- ・ たばこが悪のような風潮が腹立たしい。たばこ税としてしっかり納税しているのだから還元されるべき。全てがダメではなく、欧州のように屋内以外は吸えるようにするべき。

◆厳しすぎる／やりすぎ

- ・ やりすぎだと思う、元愛煙家なので気持ちがわかる。
- ・ 喫煙や受動喫煙について神経質になりすぎていると感じます。
- ・ たとえば小さな飲食店は、喫煙・禁煙は店に決めさせればいい。それで客が嫌なら他の店に行けばいいだけのはず。ゆるい分煙がベストだ。

◆喫煙場所の確保も必要

- ・ 自分は喫煙者ではないが、今は喫煙者にとって吸える場所がほとんどない分、隠れて吸ったり外で吸ったりするので、吸える場所と吸えない場所を同じくらい用意した上で制限するなら良いと思う。
- ・ 分煙を進めるべき。喫煙ルームをもっと増やすべき。路上喫煙が増え、吸い殻が落ちていることが昔に比べて増えた。
- ・ 喫煙場所を削減しすぎるのは良くないと思う。きちんと喫煙場所を設けて分煙する方が健全。

◆その他の意見

- ・ 愛煙家だがルールは守って喫煙している。一部の違反する方のおかげで、ますます吸えなくなるのは遺憾。
- ・ 取り組みをしていることがあまり感じられないので、取り組んでるのがわかるくらいの広報活動してほしい。
- ・ 規制の内容は一般の人たちにはあまり理解されていない。もう少し積極的に取組内容などを都民に知らせてほしい。
- ・ たばこだけを目の敵にするのではなく、車の排気ガスなども取り組むべきだと思う。
- ・ たばこが経済を活性化させている部分も多いため、そこを抑制するのはどうなのかと思う。

Q21 「受動喫煙」防止の施策推進について、東京都への意見・要望

Q21 『受動喫煙』を防止するための施策をすすめるために、東京都へのご意見・ご要望をどんなことでもかまいませんので、ご記入ください。

《コメント内容 TOP3》

◆「取り締まり・罰則の強化／もっと厳しくしてほしい」

- ・現状では取り組みが徹底できていないとし、パトロール等の取り締まりの強化を望む意見が多く見られた。
- ・高額な罰金を科すなど、罰則の強化を望む意見もあった。
- ・通報制度や窓口設置を望む意見もあった。

◆「路上喫煙(歩きたばこ)やポイ捨ての取り締まり強化」

- ・条例の施行により、路上喫煙や歩きたばこなどによる受動喫煙が増え、路上での受動喫煙に対して取り締まりを強く望む意見が多く見られた。
- ・同様に公園での喫煙が増えたというコメントも見られ、子どもへの影響を心配する意見もあった。
- ・吸殻のポイ捨てが増えたことも指摘されており、取り締まりを望む意見もあった。

◆「喫煙場所の設置・要望」

- ・分煙の徹底のためにも屋内外に喫煙場所を増やしてほしいという意見が、喫煙者だけでなく、非喫煙者からも出ていた。一方で、主に非喫煙者から、完全禁煙のために喫煙場所を減らしてほしいという意見もあった。
- ・現状の喫煙場所は煙が外部に漏れてしまっていることが多く、特に駅前の喫煙エリアなどは通行を避けることが難しい場所にある場合が多いことから、撤去や設備の改善を望む意見もあった。

Q21 「受動喫煙」防止の施策推進について、東京都への意見・要望

Q21 『受動喫煙』を防止するための施策をすすめるために、東京都へのご意見・ご要望をどんなことでもかまいませんので、ご記入ください。

《その他のコメント》

◆「取り組みへの賛同・推進希望」

- ・ 取り組みをこのまま継続して行ってほしいという意見の他、更に積極的に進めてほしい、頑張ってもらいたいといった意見があった。
- ・ 東京都が率先して行い、全国へと広げて行ってほしいという意見も見られた。

◆「たばこの販売・たばこ税」

- ・ 非喫煙者を中心に、たばこの販売自体をやめるべきといった意見があった。
- ・ たばこ税を上げ、たばこの販売価格を高額にすることで喫煙者を減らしていくべきであるという意見も見られた。
- ・ たばこ税を喫煙場所の設置や禁煙治療の補助などに活用すべきとの提案も出ていた。

◆「行政・メディアによる周知・PR」

- ・ 現状では周知が徹底できていないことが指摘され、ネット広告や電車内ビジョン、ポスターなど、様々な方法による受動喫煙の健康被害の周知や喫煙者へのマナー啓発などについての積極的な広報活動が必要であるとする意見が見られた。
- ・ たばこの健康被害について子どものうちから認識させるべきであり、学校教育への取り入れなどにより、繰り返し行っていくことが必要であるとの意見が出ていた。

◆「喫煙者への配慮」

- ・ 非喫煙者からも、喫煙が違法でない以上、喫煙場所の確保など喫煙者への配慮も必要であるといった意見が多く見られた。
- ・ 受動喫煙防止を進めていくためにはやみくもに禁止するだけでなく、一定数の喫煙所の設置や分煙のルールを整えるなど喫煙者の権利も考慮し、喫煙者と非喫煙者の共存を目指すべきといった意見が見られた。

Q21 「受動喫煙」防止の施策推進について、東京都への意見・要望

Q21 『受動喫煙』を防止するための施策をすすめるために、東京都へのご意見・ご要望をどんなことでもかまいませんので、ご記入ください。

〈その他のコメント〉

◆「飲食店の対策」

- ・分煙化が進み、以前より飲食店が利用しやすくなったというコメントも見られたが、非喫煙者を中心に飲食店内は完全禁煙を望む意見もあった。一方で、喫煙者からは店内での喫煙が一切できない飲食店が増えたことで不満の声が出ており、喫煙可否は店の判断に任せ、客がどちらか選べるようにするなど、緩和を望む意見も見られた。
- ・店によっては取り組みが緩くなっている場合があることから、取り締まりや指導の徹底を求める意見も出ていた。

◆「自宅での受動喫煙」

- ・集合住宅のベランダや換気扇下の喫煙で、煙が室内に入ってくることによる受動喫煙について、規制やそのような行為が迷惑であることの周知徹底を望む意見が出ていた。

<参考> 調査票

[必須]

F1 あなたの性別をお知らせください。

男性

女性

----<改ページ>-----

[必須]

F2 あなたの年齢をお知らせください。

19歳以下

20～29歳

30～39歳

40～49歳

50～59歳

60～69歳

70～79歳

80歳以上

----<改ページ>-----

[必須]

F3 あなたのお住まいの都道府県をお知らせください。

東京

東京以外

----<改ページ>-----

[必須]

F4 お住まいの地域を1つだけお選びください。

- 区中央部（千代田区、中央区、港区、文京区、台東区）
- 区南部（品川区、大田区）
- 区西南部（目黒区、世田谷区、渋谷区）
- 区西部（新宿区、中野区、杉並区）
- 区西北部（豊島区、北区、板橋区、練馬区）
- 区東北部（荒川区、足立区、葛飾区）
- 区東部（墨田区、江東区、江戸川区）
- 西多摩（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町）
- 南多摩（八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市）
- 北多摩西部（立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市）
- 北多摩南部（武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市）
- 北多摩北部（小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市）
- 島しょ（大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村）

-----<改ページ>-----

[必須]

F5 あなたの婚姻状況をお知らせください。

- 未婚
- 既婚

-----<改ページ>-----

[必須]

F6 あなたには、お子様がいらっしゃいますか。

- いる
- いない

-----<改ページ>-----

[必須]

F7 あなたの職業として当てはまるものを1つお選びください。

会社員（事務系）

会社員（技術系）

会社員（その他）

経営者・役員

自営業

自由業

公務員

専業主婦（主夫）

パート・アルバイト

学生

その他

無職

-----<改ページ>-----

[必須]

Q1 あなたは、たばこ（加熱式たばこ*を除く。紙巻きたばこ、葉巻、水たばこ等）を吸いますか。

*「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。

例：アイコス、グロー、ブルーム・テック、パリス等（電子タバコは含みません）

- 毎日吸っている
- ととき吸う日がある
- 以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない
- 吸わない

----<改ページ>-----

[必須]

Q2 あなたは、加熱式たばこ*を吸いますか。

*「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。

例：アイコス、グロー、ブルーム・テック、パリス等（電子タバコは含みません）

- 毎日吸っている
- ととき吸う日がある
- 以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない
- 吸わない

----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q1で『1.毎日吸っている』～『2.ととき吸う日がある』 いずれかを選択した

または

Q2で『1.毎日吸っている』～『2.ととき吸う日がある』 いずれかを選択した方のみ

Q1、Q2のいずれか、または両方で、「毎日吸っている」または「ととき吸う日がある」と回答した方にお尋ねします。

[必須]

Q3 あなたは、今後、禁煙するつもりはありますか。

		禁煙する予定がある (時期も決まっている)	いつか禁煙する つもりがある (時期は決まっていない)	禁煙するつもりはない
たばこ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
加熱式たばこ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

----<改ページ>-----

Q3で「禁煙する予定がある（時期も決まっている）」または「いつか禁煙するつもりがある（時期は決まっていない）」と回答した方にお尋ねします。

[必須]

Q3-1 禁煙しようと思う理由は何ですか。あてはまるものを全てお選びください。（複数回答可）

法律・条例が改正され、屋内が原則禁煙となったため

自分の健康のため

家族・パートナーの健康のため

家族・パートナーにやめるように言われたため

妊娠した・子どもが産まれる（産まれた）ため

職場で禁煙を求められたため

喫煙できる場所が減ったため

たばこ代が高いため

においが気になるため

その他

----<改ページ>-----

[必須]

Q4 あなたは、受動喫煙*が健康に影響することを知っていますか。

*「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といいます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

知っている

知らなかった

----<改ページ>-----

[必須]

Q5 受動喫煙*とは、「室内またはこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされること」をいいます。

あなたは、おおよそ1年の間に受動喫煙を経験しましたか。

*「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といいます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

経験した

経験しなかった

----<改ページ>-----

Q5で「経験した」と回答した方にお尋ねします。

[必須]

Q6 どこで受動喫煙を経験しましたか。（複数回答可）

日中に利用した飲食店（レストラン・喫茶店・居酒屋等）

夜利用した飲食店（レストラン・喫茶店・居酒屋等）

商業施設（百貨店・デパート・ショッピングモール・スーパー・小売店等）

宿泊施設（ホテル・旅館等）

娯楽施設（パチンコ店、ゲームセンター等）

駅・空港等

保育所・幼稚園・学校等

官公庁・病院等

職場

路上

その他

----<改ページ>-----

[必須]

Q7 あなたは他人のたばこの煙をどう感じますか。

- 特に何とも思わない
- できれば受けたくない
- 不快感を覚える
- 強い不快感を覚える
- 体調不良を生じるほど不快感を覚える
- その他

-----<改ページ>-----

[必須]

Q8 あなたは、「加熱式たばこ*」の受動喫煙リスクはどの程度あると思いますか。
お気持ちに近いものを1つお選びください。

*「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。

例：アイコス、グロー、プルーム・テック、パリス等
(電子タバコは含みません)

- 加熱式たばこは、紙巻きたばこと同レベルで周囲の人に受動喫煙リスクを与える
- 加熱式たばこは、紙巻きたばこと比べて、周囲の人への受動喫煙リスクが小さい
- 加熱式たばこは、紙巻きたばこと比べて、周囲の人への受動喫煙リスクがかなり小さい
- 加熱式たばこは、周囲の人への受動喫煙リスクがほぼ無い

-----<改ページ>-----

[必須]

Q9 あなたは、新制度（国の健康増進法改正や東京都受動喫煙防止条例等の受動喫煙を防止するための対策）についてどの程度知っていますか。

- 内容までよく理解している
- だいたい理解している
- 名前だけは知っている
- 名前を聞いたことがない・わからない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q10 行政機関や病院などでは、屋内禁煙となったことを知っていますか。

知っている

知らない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q11 保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙（敷地内の屋外も喫煙不可（努力義務））となったことを知っていますか。

知っている

知らない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q12 2020年4月1日から、飲食店は、原則屋内禁煙（基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可）となったことを知っていますか。

知っている

知らない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q13 2020年4月1日から、多数の人（2人以上）が利用する施設（事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等）は、原則屋内禁煙（基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可）となったことを知っていますか。

知っている

知らない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q14 飲食店*を含む多数の人（2人以上）が利用する施設（事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等）で、喫煙室を設けた場合、標識の表示が義務化されたことを知っていますか。

*飲食店の場合は、禁煙の場合も標識の表示が義務化されています。

知っている

知らない

----<改ページ>-----

[必須]

Q15 あなたは、飲食店の店頭で、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示を見たことがありますか。

見たことがある

見たことはない

----<改ページ>-----

[必須]

Q16 飲食店の店頭に掲出されている、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示を見て、あなたはその店を選ぶ際の参考にしますか。

必ず参考にする

どちらかといえば参考にする

どちらかといえば参考にしない

全く参考にしない

----<改ページ>-----

[必須]

Q17 法律や条例に違反した場合、保健所等による指導や過料*等の対象になることを知っていますか。

*違反者に制裁として科せられるもの。金額は違反内容により異なります。

知っている

知らない

----<改ページ>-----

[必須]

Q18 受動喫煙防止条例を周知するため、都ではさまざまな広報を行っています。
以下のうち、あなたが見たり、聞いたりしたことがあるものについてお答えください。
(複数回答可)

- テレビ
- 新聞、雑誌
- インターネット・SNS
- ラジオ
- 電車内ビジョン・屋外ビジョン
- 東京都や区市町村の広報紙
- チラシ
- ポスター
- 動画（東京都作成の条例解説動画等）
- 家族・友人・知人などから聞いた（口コミ）
- その他
- 見たことがない・聞いたことがない

----<改ページ>-----

[必須]

Q19 これまでにあげた東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについて、あなたはご
いますか。
お気持ちに近いものを1つお選びください。

- 良い取り組みだと思う
- やや良い取り組みだと思う
- あまり良くない取り組みだと思う
- 良くない取り組みだと思う

----<改ページ>-----

Q20 前問で [回答：Q19] とお答えの理由をご記入ください。

----<改ページ>-----

Q21 『受動喫煙』を防止するための施策をすすめるために、東京都へのご意見・ご要望を
どんなことでもかまいませんので、ご記入ください。

----<改ページ> -----